

令和3年度

# 秋田市の社会教育

秋田市教育委員会

# は し が き

本冊子は、秋田市の「社会教育」について、令和3年度の事業計画および令和2年度に実施した事業概要をまとめたものです。

本市の社会教育施策をご理解いただくとともに、社会教育推進資料としてご活用いただければ幸いです。

令和3年6月

秋田市教育委員会



# 目 次

## ◇はしがき

### 令和3年度 社会教育の概要

○ 本市教育の目指す姿 .....	1
○ 社会教育の目標 .....	1
○ 施策の方向性と展開 .....	2
○ 事業計画 .....	5
1 生涯学習室 .....	5
2 中央市民サービスセンター .....	8
3 東部市民サービスセンター .....	9
4 西部市民サービスセンター .....	10
5 南部市民サービスセンター .....	12
6 北部市民サービスセンター（下新城交流センター含む）.....	13
7 河辺市民サービスセンター .....	15
8 雄和市民サービスセンター .....	17
9 太平山自然学習センター .....	18
10 自然科学学習館 .....	20
11 中央図書館明德館 .....	22
12 中央図書館明德館河辺分館 .....	25
13 土崎図書館 .....	26
14 新屋図書館 .....	28
15 雄和図書館 .....	30

### 令和2年度 事業実施概要

1 生涯学習室 .....	31
2 中央市民サービスセンター .....	37
3 東部市民サービスセンター .....	40
4 西部市民サービスセンター .....	42
5 南部市民サービスセンター .....	44
6 北部市民サービスセンター（下新城交流センター含む）.....	47
7 河辺市民サービスセンター .....	51
8 雄和市民サービスセンター .....	53
9 太平山自然学習センター .....	55
10 自然科学学習館 .....	57
11 中央図書館明德館 .....	60
12 中央図書館明德館河辺分館 .....	66
13 土崎図書館 .....	68
14 新屋図書館 .....	71
15 雄和図書館 .....	76

### 社会教育施設の概要



令和3年度

# 社会教育の概要

## ○本市教育の目指す姿

### 郷土あきたの明日を拓く「自立と共生」の人づくり

本市では、次代を担う子どもたちが、予測できない未来を生き抜くためには、困難な状況にも主体的に向き合い、よりよい社会を描きながら課題を解決していく「自立」の力と、他者の個性や価値観を尊重しつつ、協働して社会を創造する「共生」の力を身に付けることが大切であるとの考えに立ち、平成20年3月に第1次秋田市教育ビジョンを策定して以来、「自立と共生の力をはぐくむ教育」の実現を目指し、各種施策の推進に努めてきました。

郷土あきたの豊かで活力ある発展に向け、一人ひとりが志と意欲を持つ「自立」した人間として、主体的に新たな価値を創造し、未来を切り拓く力と、自らの個性や能力を最大限に発揮しながら、他者と「共生」し、互いに支え合い、高め合う力をはぐくむことができるよう、E S D（持続可能な開発のための教育）など、時代の要請に柔軟かつ的確な対応を図りながら、本市教育のさらなる発展を目指します。

## ○社会教育の目標

### 生涯を通じて個性と能力を発揮できる社会教育の充実

「自立と共生」の力は、学校教育段階など人生の一時期のみで身に付くものではなく、生涯にわたって、多様な場で様々な学習経験を積み重ねていく中で身に付くものです。

また、人口減少・少子高齢化が進行する中で、個人の自立に向けた学習ニーズが高度化・多様化しているほか、絆づくり・地域づくりに向けた体制を構築するうえで、社会教育が果たす役割は今後ますます重要になります。

本市では、市民の一人ひとりが、いつでもそのライフステージに応じた学習の機会が得られ、生涯を通じて、自らの個性と能力を高めるとともに、学習成果を適切に生かすことができる社会教育の充実に努めます。

# ○施策の方向性と展開

## 1 社会教育の充実

市民がともに学び、ともに成長する社会の実現に向け、生涯を通じた学習を支援するとともに、現代的・社会的な課題に対応した学習活動を推進し、その成果を適切に生かすことのできる社会教育の充実に取り組みます。

### (1) 学習支援体制の充実

- 多様化する市民の学習ニーズに対応するため、市民や関係機関および民間企業等との連携を図りながら、市民協働による「学び」の推進体制の充実に努め、社会教育・生涯学習事業を効果的に実施します。
- 学習に関する情報提供および相談体制の充実に努め、市民の「学び」に対する意識の醸成と参加を推進するとともに、事業の適切な評価と改善に努めます。

### (2) 学習機会の充実

- 乳幼児期から高齢期にわたる「学び」の機会のさらなる充実に努めるとともに、現代的課題や地域課題に取り組むなど社会の変化に対応した「学び」の機会を提供します。
- 市民の学習ニーズやライフスタイルの変化に柔軟に対応しながら、個人の要望と社会の要請に応じた魅力ある学習機会の提供に努めます。

### (3) 学習成果の活用支援

- 市民が、自ら学習した成果を実感し、さらに高みを目指して学習に取り組めるような環境づくりに努めます。
- 各学級や講座等において、自らが講師役として学習した成果を生かせる環境づくりに努めるとともに、学びの成果を発表できる機会の充実に努めます。

### (4) 地域コミュニティづくりの推進

- 地域に根ざした活動の支援や世代間交流事業、地域と学校が連携した事業等の実施により、家族・地域の絆づくりに努め、地域コミュニティづくりを推進します。

## 2 社会教育施設等における活動の充実

図書館および体験活動施設においては、市民が親しみやすい学習環境の整備・充実に取り組みます。

また、市内の各地域に整備された市民サービスセンターを社会教育活動の拠点として、市民協働による地域活動の推進と魅力ある事業の実施に努めます。

### (1) 図書館サービスの向上

- 市民に親しまれる情報拠点とするため、市民の読書活動や学習に必要な資料を広く収集・提供するとともに、講座など専門的な学習機会の創出や、子ども向けの様々な図書館サービスを展開するほか、市民が各種情報を利活用しやすい環境づくりに努めます。

### (2) 太平山自然学習センター、自然科学学習館における体験活動の充実

- 太平山自然学習センターでは、太平山の豊かな自然に親しみながら、子どもから高齢者まで各世代が野外活動や集団生活、ものづくりなどを体験することにより、青少年の健全育成や市民の生涯学習の推進に努めます。
- 自然科学学習館では、身近な科学的事象を題材とした企画の充実を図り、不思議や驚きの発見を促し、科学的な見方・考え方を広げるための展示やワークショップなど、体験学習の展開に努めます。

### (3) 市民サービスセンターにおける社会教育活動の充実

- 多様な市民ニーズや社会の要請に対応した社会教育の推進を図るため、地域で行う社会教育に関する事務を各市民サービスセンターが担うことで、より地域と連携し特色を活かした社会教育活動の実施に努めます。



# ○事業計画

## 1 生涯学習室

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
家庭 教育	家庭教育相談 「ぐりーん・えこー」	通 年	乳幼児期の心身の発達や在学少年・少女の家庭教育上の相談について、電話と面接により適切なアドバイスを行います。
	※家庭教育講座	8月・3月 (2回)	親子の交流を通した子ども理解を深める講座やしつけ等の家庭教育に関する親の意識づくりを推進する講座を開催します。
青 少 年 教 育	青少年教室		
	イラスト	通 年 (2回)	初心者を対象にしたイラスト講座を2回開催し、オリジナルのキャラクターを描き楽しめます。
	バレトン&セル・ストレッチ	通 年 (2回)	フィットネス・バレエ・ヨガを融合したエクササイズで心身のリフレッシュを図るとともに、健康的な体づくりに役立てます。
	ボールペン字講座	通 年 (2回)	ボールペンを使ってバランスよく美しく書くためのコツを学び、心豊かな生活に役立てます。
	※金属工芸	通 年 (1回)	金属工芸の手法を用いて、金属を「たたいて・のばして・曲げて」作ることでできる金属工芸品を作ります。
	インテリアと収納	通 年 (1回)	インテリアを意識した収納について学び、生活に役立てます。
	※防災セミナー	通 年 (1回)	災害時や避難所で必要な事柄を学び、地域における防災・減災に関する意識を高めます。
	※手話入門	通 年 (1回)	聴覚の障がいや手話の意義などについて考えながら手話の基礎を学ぶことで、ボランティア活動への関心を高めます。
	パーソナルカラー体験	通 年 (1回)	パーソナルカラーを通して色の効果について学ぶとともに、自分に似合う色のグループを体験し、仕事や日常生活に役立てます。
	※国際理解	通 年 (1回)	外国の自然や文化、言語などにふれ、異文化理解を深めながら、国際交流への関心を高めます。
	※体幹トレーニング	通 年 (2回)	日常生活の中で実践できる体幹トレーニングを学び、健康的な生活習慣や体づくりに役立てます。
	コーヒーセミナー	通 年 (1回)	コーヒーの歴史などについて学ぶとともに、いれ方などを体験し、豊かな生活に役立てます。
ルーシーダットン	通 年 (2回)	タイ式ヨガを行い、固まった体をほぐして心と身体のリフレッシュを図るとともに、健康的な体づくりに役立てます。	

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年教育	秋の料理	通年 (1回)	旬の野菜などの食材を用いたヘルシーな料理を学び、食生活の向上に役立っています。
	ドローン体験	通年 (1回)	ドローンに関する法規や、現在や将来の活用例、飛行の仕組みや操作方法などを学び、実際にドローンを飛ばす体験をし、科学技術の進歩に対する興味・関心を深めます。
	※そば打ち入門	通年 (1回)	そばの打ち方を体験したり試食したりすることを通して、食への関心を広げます。
	※金融セミナー	通年 (1回)	ライフプランに応じた資産の形成や運用の仕方などについて学び、お金についての関心を深めます。
	手づくりピザ	通年 (1回)	家庭で手軽にできるピザの作り方を学び、食生活の向上に役立っています。
	エアロビクス&ストレッチヨガ	通年 (2回)	軽快な音楽やディスコサウンドに合わせて有酸素運動を行い心身のリフレッシュを図るとともに、健康的な体づくりに役立っています。
	クリスマス料理	通年 (1回)	身近な食材を使ってできる料理を学び、食生活の向上に役立っています。
	バレンタインスイーツ	通年 (1回)	バレンタインにふさわしいスイーツを作り、季節のイベントを楽しみます。
	ハーブティーセミナー	通年 (1回)	ハーブティーに関する話を聞いたり試飲したりしながら、心身ともにリラックスします。
	スマホで写真撮影	通年 (1回)	ちょっとした工夫で一段上の仕上がりになるスマホを使った写真の撮り方を体験します。
	料理の基本	通年 (1回)	一人暮らしを始める人や、改めて基本を学びたい人などに役立つような基本的な調理を学び、健康的・経済的な食生活習慣の形成を図ります。
	※格闘技エクササイズ	通年 (2回)	本格的な格闘技の動きを音楽に合わせて行います。体幹部の強化や全身のシェイプアップに役立ちます。
育	ジュニアプログラミング講座	7・8月 (12回)	小学5・6年生および中学生を対象にして、プログラミングの基本的な知識や技術を学ぶことにより、ICT学習に積極的に取り組もうとする意欲や関心を高めます。
親子教室			
	※親子フロアカーリング体験	通年 (1回)	親子でフロアカーリングを体験し、新しいスポーツの楽しさにふれるとともに、親子のふれあいを深める機会とします。
	※親子バルーンアート	通年 (1回)	親子でバルーンアート作りを体験し、創作活動の楽しさにふれるとともに、親子のふれあいを深める機会とします。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年教育	※親子クッキング	通年 (1回)	親子で地元産の旬の食材を用いた調理を楽しむことを通して、家庭の食生活を振り返り、その工夫や向上を図る機会とします。
	親子 Xmas リース作り	通年 (1回)	親子で Xmas のムードを盛り上げるリースを作り、季節のイベントを一緒に楽しむ思い出づくりに役立てます。
	※親子八橋人形絵付け体験	通年 (1回)	八橋地区を中心に古くから作られている八橋人形の絵付けを楽しみながら土人形の持つ素朴な味わいにふれるとともに、親子の絆を深めます。
成人教育	新成人のつどい	8月15日 1月9日	新成人の新しい門出を祝福する事業を通して、新成人としての責任と自覚を促す機会とします。
	※市民大学講座	通年 (3回)	市民の高度で専門的な学習要望に応える講座を市内大学等の協力を得て開催します。
その他	視聴覚教育事業		
	秋田市視聴覚教育推進委員会	7月 11月	視聴覚教育の全体計画および視聴覚ライブラリーの運営等について協議します。
	秋田市視聴覚ライブラリー事業	通年	視聴覚教材・機材の貸出しと視聴覚教育に係る助言や情報提供を行います。
		通年	視聴覚教材・機材の整備、充実と利用促進のための情報提供を拡充します。
		通年	視聴覚ライブラリー上映会（定期、出張）等を開催します。
		12月	16ミリ映写機操作の講習会（新規、更新）を開催します。
	社会教育委員の会議	通年	社会教育に関する諮問機関として開催します。
	社会教育関係団体の育成・活性化事業	通年	社会教育関係団体の育成・活性化を図るため、事業費補助や学習支援を行います。
		通年	青少年の健全育成を図るため PTA 活動を奨励するとともに、会報への啓発記事の掲載や教育懇談会等を開催します。
	生涯学習奨励員協議会関係事業	通年	地域主導による生涯学習の推進に努めるための関係事業を支援します。
「秋田市の社会教育」の発行	6月	秋田市の社会教育関連事業の実施および計画をまとめた集録を発行します。	
「生涯学習ガイド」の発行	6月	市民サービスセンター、コミュニティセンター等のサークル・クラブおよび生涯学習関連事業を紹介します。	

## 2 中央市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	幼児学級(ひまわりキッズ)	5月～2月	幼児と母親を対象に、子育てについて交流を深めながら学習をします。
青少年教育	子ども体験教室(親子きりえ教室、親子陶芸教室)	7月～8月	夏休みを利用し創作活動や体験活動等の教室を開催します。
家庭教育	中央家庭教育学級	6月～11月	親と子のふれあいの大切さと、家庭教育のあり方について交流を深めながら学習します。
成人教育	市民講座	11月	市民の多様なニーズに応じた講座を開催します。
	中央ナイスミドルカレッジ	4月～3月	退職後の男性が長年の知識や技術を高めながら、時代に即した学習をします。
女性教育	転勤奥様教室	6月～12月	秋田市に転入した婦人を対象に秋田の社会性・地域性などを理解し、明るく楽しく豊かな生活を送れるよう仲間づくりの機会を図ります。
	女性学級(6学級)	4月～3月	女性としての教養を高め、健康で潤いのある生活を送るための学習をします。
高齢者教育	高齢者学級(5学級・2大学)	4月～3月	会員相互の親睦を図りながら生きがいのある人生を送るために様々な知識を学びます。
その他	※第5回センタースマ祭り	11月	中央地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※中央市民サービスセンターサークル協議会	通年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※学習ボランティア	5月～2月	幼児学級や生涯学習事業への支援と活動の充実を図ります。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

### 3 東部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	トン東キッズ	5月～2月	幼児とその保護者を対象に、交流を深めながら子育てや家庭教育のあり方について学習します。
青少年教育	※山谷番楽伝承活動事業	4月～1月	山谷番楽の伝承と保存を支援し、地域の文化振興と住民の連帯意識の高揚を図るため支援します。
	※秋田市青少年少女発明クラブ	4月～3月	アイデアを生かした工作活動を通じて、青少年の豊かな創造力を養う機会を支援します。
	子ども映写会	3月23日	春休みに優良映画の鑑賞を通じて、子どもの豊かな情操をはぐくむ機会を提供します。
	いーぱる“わくわく”チャレンジデー	7月27日	夏休み期間中の子どもたちが、様々な遊びに挑戦するとともに、子ども同士が交流を図る機会を提供します。
	親子稲刈り体験会 (※地域づくり自主企画事業)	10月上旬	食育の一環として、毎日食べるお米の大切さを身をもって感じてもらうため、豊かな自然を存分に感じながら、親子で稲刈りを楽しく体験してもらう機会を提供します。
成人教育	※秋田の史跡を学ぶ会	4月～12月	地域住民を対象に、郷土の歴史や郷土の良さを再確認する学習活動を支援します。
女性教育	ミセスカレッジ東部	5月～3月	充実した人生を送るための知識を習得するため、幅広い分野での学習を提供します。
	東部女性セミナー	5月～2月	考え、行動する女性を目指した自主的な活動を支援します。
	仁別婦人学級	7月～12月	地域婦人を対象に、教養と生活に役立つ技術の向上を目指した学習を支援します。
高齢者教育	シルバーカレッジ東部	5月～3月	心身ともに健康で過ごすための学習機会を提供します。
	千秋矢留寿学級	5月～2月	教養を高め、活力ある地域社会の発展に貢献できるよう学習機会を提供します。
その他	※東部地区世代間交流会	1月5日	東部地区生涯学習奨励員協議会が主体となって実施し、高齢者学級「シルバーカレッジ東部」等との連携事業。昔のあそびを体験しながら、子どもから高齢者までがふれあい、仲間づくりができる機会を提供します。
	※東部地区学習ボランティア	通年	ボランティア活動のあり方を学習するとともに、サービスセンター事業への協力や様々な活動を展開します。
	※いーぱるサークル連合会	通年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※第7回いーぱるまつり	10月	東部地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

## 4 西部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	乳幼児教育学級 「子育てママのふれあい 広場」 「※どんぶらっ子」 「※わかば学級」 「※ひよこ広場」	4月～2月	子育てに関する講話や移動学習を通して、家族間のふれあいや交流を深めます。
青少年教育	親子陶芸教室	7月	「夏休みに親子で陶芸に挑戦！」楽しい作品づくりを通して家族の絆を深めます。
	親子わくわく地引き網体験	7月	自然の恵みや大切さを実感するとともに、親子のコミュニケーションを深める機会とします。
	森で遊ぼう～自然観察と自由工作	7月	自然観察を通して、夏の花や薬草について理解を深めるなど、自然を体験する学習機会を提供します。
	和風づくり	12月	子どもたちが普段作ることのない和風の制作を通して、ものづくりの楽しさを伝えます。
	親子でもちつき体験	1月	正月行事の体験を通して、親子のふれあいや絆を深める機会とします。
	新屋の名人さんに学ぼう	11月	日新小学校3年生の「総合的な学習の時間」の一環として、特技や趣味を生かして活動している秋田市西部地域サークル連絡協議会会員との交流会を実施します。
成人教育	成人教育学級 「のぞみ学級」	4月～12月	身体に障がいのある方の健康維持と社会参加を推進するため、知識と教養を高める学習をします。
	市民講座	5月～3月	市民の多様な学習ニーズに応じた各種講座や教室を開催します。
女性教育	女性教育学級 「真砂婦人学級」 「勝平婦人学級」 「わかば学級 OG 会」	4月～3月	女性の社会参加を推進するため、知識と教養を高め、その成果を地域に還元できるよう学習します。
高齢者教育	高齢者教育学級 「秋田鈴杖大学」	4月～3月	健康で充実した人生を送るため、健康を維持し教養を高める学習をします。
	高齢者地区別講座	1月	高齢者が集い一緒に学ぶことで、見聞を広めるとともに交流を深めます。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
そ	※下浜地区世代間交流会	11月	軽スポーツなどを通して、子どもから大人までがふれあい、仲間づくりができる機会とします。
	※西部地区世代間交流会	1月	昔遊びやもちつきなどを通して、地域の親子や高齢者が交流できる機会とします。
の	※西部地区学習ボランティア	通年	ボランティア活動のあり方を学習しながら、生涯学習事業への協力など広く活動します。
	※西部地域サークル連絡協議会	通年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
他	※第13回ウェスターまつり	10月	西部地域住民自治協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

## 5 南部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	乳幼児学級 「なんぴあきっず」	5月～12月	乳幼児とその保護者を対象に、子育ての交流を図りながら、大人が子どもとともに育つ「学び」の場の充実に努めます。
青少年教育	夏休み体験学習 「切り絵・折り紙」	8月	長期休業の機会を利用して子どもたちに有意義な体験の場、豊かな生活に結びつく学習の機会を提供します。
	※ジュニアスクール 「将棋教室」 「お菓子作り」	夏 冬	将棋やお菓子作りの体験を通して仲間との交流を図り、子どもたちに楽しみながら学ぶことや創作の機会を提供します。
家庭教育	家庭教育学級 「南部ふれあい学級」	5月～11月	家族間のふれあいの大切さや子どもを取り巻く環境等について学習しながら、参加者相互の交流を図ります。
成人教育	市民講座 「フライングディスク」 「料理教室」 「シュガークラフト」 「コンサートみんなで歌おう！」 「お菓子作り」 「ICT講習会」 「歴史について」	10月～2月	現代の課題や市民の学習ニーズに応じた学習機会の充実を図ります。
	成人学級 「南部さわやかサロン」	5月～3月	現代社会の動向に合わせ、参加者同士が生活課題の解決に向けて考え、日々の生活に生かす場とします。
女性教育	女性学級（3学級） 「南部女性セミナー」 「南部ひまわり学級」 「ミセスセミナー大住」	5月～3月 ※「ミセスセミナー大住」は5月～12月	教養を高め、充実した人生を送るため、健康や生活、地域の歴史等について幅広く学びます。
高齢者教育	高齢者学級 「南星大学」	5月～3月	活力ある地域社会の発展に貢献できるよう、高齢者の生きがいや社会参加について学習します。
その他	※世代間交流会	1月	もちつきや昔遊びを通して世代間の交流や地域の連帯意識の高揚を図ります。
	※南部学習ボランティア	通年	ボランティア活動のあり方を学習するとともに、生涯学習事業への協力や様々な活動を展開します。
	※なんぴあサークル連合会	通年	研修会、奉仕活動等を通して、登録サークル会員相互の親睦と交流を図ります。
	※第7回なんぴあまつり	10月	南部地域づくり協議会と共催し、地域住民やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

## 6 北部市民サービスセンター（下新城交流センター含む）

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 教 育	乳幼児教育学級 「カンガルー乳幼児学級」 「ペンギン幼児学級」	8月～1月	子どもの成長にあわせた食事やスキンシップの大切さなど、乳幼児の子育てについて学習するとともに、親子の絆を深める機会とします。
	乳幼児体験学習	10月	親子での自然体験を通して、親子のふれあいや参加者相互の交流を深める機会とします。
	金足西・上新城幼児学級	5月～12月	幼児の親を対象に子どもの育て方やしつけ方について学びます。
青 少 年 教 育	わくわくチャレンジ家族	8月・10月 (2回)	野外活動などの交流を通して、よりよい家族関係や友人関係を築く機会とします。
	わんぱく塾	8月・1月 (2回)	夏・冬休みの期間を利用して、小学生を対象におやつづくり教室などを開催し、参加者相互の交流を図ります。
	夏休み子ども陶芸教室	7月 (1回)	ものづくりの楽しさを通して、感性と創造性をはぐくむとともに、参加者相互の交流を図る機会とします。
	リフレッシュ講座	10月～11月	さわやかな汗をかいて心身ともにリフレッシュする機会とします。
	ジュニア教室	7月～1月	小学生を対象に工作・手芸などを学び、ふれあいを通じて交流を図ります。
家 庭 教 育	北部小中学校 家庭教育学級	11月～12月	保護者を対象に子どものよき理解者になるための学習をします。
	家庭教育学級 「キタスカ家庭教育講座」	6月～2月	家族間のふれあいの大切さや子どもを取り巻く環境について学習しながら、参加者相互の交流を図ります。
成 人 教 育	成人教育学級 「ねむの木学級」	6月～11月	身体に障がいのある方の健康維持や積極的な社会参加を促し、教養を高める学習をします。
	市民教室	10月～3月	市民の多様な学習ニーズに応じた各種講座や教室を開催します。
	ふるさと再発見セミナー	6月・9月 (2回)	地域の歴史を知り、地域づくりを考える機会とします。
	春季囲碁大会	3月	趣味を通じ、仲間づくりや相互の親睦と交流を深めます。
	出前交流センター事業	6月～11月	地域住民の親睦と教養を高めるため、学習活動を行います。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
女性教育	女性教育学級 「みなと女性セミナー」	10月～3月	女性の社会参加を促進し、知識と教養を高め、学習成果を地域に還元できるようにします。
	※婦人会員交流のつどい	11月	北部地区の婦人会員が一堂に会し、交流会を通して婦人会活動の一層の活性化を図ります。
	あかしあ婦人学級 飯島婦人学級 金足婦人学級 サークルくれない婦人学級 たんぼぼ婦人学級	4月～2月	地域婦人の親睦を深めながら教養を高め、生きがいを求めます。
高齢者教育	高齢者教育学級 「しおかぜ大学」	10月～3月	高齢者の社会参加を促進し、生きがいのある豊かな人生を送るために、知識の習得や健康管理等について学習します。
	北部高齢者大学	10月～3月	高齢者の生きがいと地域社会への対応を学びます。
その他	※土崎地区生涯学習ボランティア	通年	ボランティア活動のあり方を学習しながら、生涯学習事業への協力など広く活動します。
	※北部サークル連絡協議会	通年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※土崎地区老人クラブ連絡協議会	通年	研修やスポーツ活動等を支援し、円滑な運営を推進します。
	※下新城交流センターサークル連絡協議会	通年	サークルの運営について、協議や調整を行いながら活動します。
	※第10回キタスカまつり	10月	地域の方々やサークル会員などが日ごろの学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※第1回下新城交流センターまつり	10月	地域の方々やサークル会員などが日ごろの学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

## 7 河辺市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	乳幼児家庭教育学級 「ひなたぼっ子」	5月～2月	「楽しく学びながら親子の交流を図ろう」をテーマに、運動遊び等を通して参加者の交流を図ります。
	※保育所教育事業 「河辺・岩見三内保育 所学習講座」	5月～2月	保育所と連携し、園児が楽しめる機会を提供します。
青少年教育	親子体験まるごと塾	7月～3月	ものづくり体験を楽しみながら、親子の絆を深める機会を提供します。
	※児童教育事業「河辺小 学校・絵本読み聞かせ」	11月	河辺小学校と連携し、絵本の読み聞かせ会を開催し、児童の情操を養うとともに交流を図ります。
成人教育	ネイチャーウォーク	6月～10月	ウォーキング等を通して自然のすばらしさや奥深さを学び、参加者の交流を図ります。
	河辺・岩谷山 市民ハイキング	7月	河辺にある岩谷山でハイキングを楽しみます。
	陶芸体験教室	9月	初心者を対象に陶芸を体験する機会を提供します。
	市民講座	11月	サークル会員を講師として講座を開催します。
	骨盤体操～運動不足の解消に	11月	初心者でも簡単にできる体操で、日ごろの運動不足を解消し元気な体をつくり、参加者の交流を図ります。
	岩見三内そば愛好会による手打ちそば教室	12月	そば粉の練りから延ばし、切り、茹でまでのそば打ちを体験する機会を提供します。
	パステルアート体験教室	12月	パステルを使って絵を描き、絵心のあるなしに関わらず、世界に一つしかない作品をつくり、参加者の交流を図ります。
女性教育	女性学級 「河辺さわやかセミナー」	6月～2月	女性としての教養、生きがい健康づくり等身近な生活問題について学習し、会員の交流を図ります。
	身体の調子を整える薬膳料理	7月～12月	季節の食材を使った薬膳料理を学ぶとともに、参加者の交流を図ります。
	手軽にできる漬物づくり	7月・11月	初心者を対象に季節の野菜を使ったつけものの仕方を体験する機会を提供します。
高齢者教育	高齢者学級「せせらぎ塾」	4月～2月	教養、生きがい健康づくり等身近な生活問題について学習し、会員の交流を図ります。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
その他	※河辺サークル連合会	通年	サークル連合会へ協力し活動の充実を図ります。
	※第10回河辺まるごと祭り	10月	河辺の郷自治協議会と連携し、地域の方々やサークル会員の日ごろの学習成果を発表・紹介する機会とします。

## 8 雄和市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	乳幼児学級「わんぱくキッズ」	5月～1月	講話や体験活動など、子育てに関する講座を実施し、乳幼児の健全な成長と保護者の子育てを支援します。
青少年教育	親子チャレンジ体験活動推進事業	5月～10月	【農業体験教室】 田植えや稲刈り、芋の収穫などの農業体験を通して、収穫の喜びや参加者同士の交流を図ります。
		11月・12月	【料理教室】 児童と保護者が協力し、プリンアラモードやクリスマスケーキづくりに挑戦します。
		8月・12月	【工作教室】 児童と保護者が協力し、模型飛行機や和紙の置物づくりに挑戦します。
	夏休み・冬休み「小学生書道教室」	7月・1月	書道の基本を学び、展覧会作品や書き初めの課題に挑戦します。
家庭教育	※子育て支援事業「子育て出前講座」	6月～2月	子どもを持つ親や祖父母に家庭教育や子育てに関する学習の機会を提供します。
成人教育	市民体験講座	7月・10月	【料理教室】 菓子の調理実習を行い、食の多様さを学び、調理の楽しさを実感します。
		6月・9月	【創作教室】 創作活動を始めるきっかけとなる講座を開催し、ものづくりの楽しさを実感します。
	※生涯学習出前講座	4月～3月	地域住民の役割や課題などに即応した学習活動を推進するとともに、学習の機会を提供します。
女性教育	女性セミナー「ゆうわ」	5月～2月	女性の知識と教養を高め、地域づくりに果たす役割などについて学習します。
高齢者教育	高齢者学級「花陽クラブ」	5月～2月	健康で充実した人生を送るために、知識の習得や健康管理などについて学習します。
その他	※雄和サークル連合会	通年	サークルと連絡をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※第10回ユービスまつり	10月	雄和市民協議会と協力し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表、紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

## 9 太平山自然学習センター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年教育	学校利用	5月～2月	太平山の豊かな自然環境の中で集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の健全な育成を図るために実施します。
	まんたらめ 「チャレンジワンダーランド」	7月25日	小学校5・6年生および中学校1・2年生を対象とし、日帰りキャンプ活動をメインに、太平山の豊かな自然環境の中で集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の健全な育成を図るために実施します。
	まんたらめ 「ちびっこハイキング」	10月10日	小学校1・2年生を対象とし、妙見山軽登山やハイキングをメインに、太平山の豊かな自然環境の中で集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の健全な育成を図るために実施します。
	まんたらめ 「ちびっこクリスマス」	12月18日	小学校1・2年生を対象とし、自然物を使った創作活動や遊びを通じて、青少年の心身の健全な育成を図るために実施します。
	まんたらめ 「ウインターハイキング」	1月8日	小学校3・4年生を対象とし、スノーシュー体験をメインに、太平山の豊かな自然環境の中で集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の健全な育成を図るために実施します。
青少年・成人教育	まんたらめ 「春のファミリーハイキング」	4月25日	太平山リゾート公園を巡るハイキングと妙見山軽登山を通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
	まんたらめ 「夏のファミリーキャンプ」	8月7日～ 8月8日	テント設営や野外炊飯、キャンプファイヤーを通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
	まんたらめ 「秋のファミリーキャンプ」	11月6日～ 11月7日	自然体験やクラフト作りを通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
	まんたらめ 「冬のファミリーキャンプ」	2月12日～ 2月13日	1泊2日のスキー教室を通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
	一般利用	4月～3月	太平山の豊かな自然環境の中で自然体験、創作活動、野外活動を通して、市民の生涯学習の推進を図るために実施します。
成人教育	まんたらめ 「春の太平山前岳登山」	5月23日	新緑時の太平山前岳登山を通しての自然体験を実施します。
	まんたらめ 「夏の太平山中岳登山」	8月22日	盛緑時の太平山中岳登山を通しての自然体験を実施します。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
成人教育	まんたらめ 「秋の太平山前岳登山」	10月24日	紅葉時の太平山前岳登山を通しての自然体験を実施します。
	まんたらめ 「スノーウォーキング」	1月23日	太平山の豊かな自然環境の中でスノーシュー体験を実施します。

## 10 自然科学学習館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年教育	平日学校利用	5月～2月	市内小学校3年生および中学校2年生を対象に理科の見方、考え方を働かせて科学実験等の体験学習を行い、自然現象に主体的にアプローチする態度を養うことを目指して実施します。
	※ THE KAGAKU	8月5日	秋田県産業技術センター職員が講師となり、専門技術を生かしたものづくりを実施します。
青少年・家庭・成人教育	科学つめあわせ便	4月24日 6月5日 7月3日 7月29日、30日 9月4日 11月6日 12月4日	身近な現象や素材をテーマに科学実験や工作を実施します。
	※どうぶつサイエンス	5月23日 10月17日	動物の生態を探るワークショップと、大森山動物園スタッフの説明を受けながらの動物とのふれあい、観察などを行います。
	※南極の氷贈呈式	6月13日	南極について学んだり、南極の氷にふれたりする機会を提供します。
	※サイエンスフェスティバルⅠ (アルヴェ summer summer フェスタ)	7月10日 7月11日	サイエンスショーやおもしろワークショップなどを行い、科学にふれる機会を提供します。
	※小学校教員によるワークショップ	8月3日 8月4日	市内小学校の理科教員が中心となり、科学ワークショップを行います。
	※科学部によるワークショップ	8月7日 8月8日	市内中学校の科学部員が、学校ごとにブースを設け、科学ワークショップを行います。
	不思議アートのぞき箱 ワークショップ	8月19日 8月20日	大型立体万華鏡の展示と立方体型万華鏡づくりを行います。
	ロボットプログラミング 教室	9月18日 10月9日 11月27日	パソコンでロボットの動きをプログラミングし、実際にロボットを動かします。
	電子工作教室	10月2日 11月13日	はんだごてを使った電子工作を行います。
	※コズミックカレッジ	1月15日	JAXAの協力のもと、ロケットの原理や宇宙工学に関係したものづくりや体験活動を行います。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年・家庭・成人教育	※解剖にチャレンジ	1月29日	「解剖」をテーマに食肉衛生検査所と連携し、ブタの心臓の解剖などを行います。
	※蔵前理科教室	2月20日	蔵前工業会（東京工業大学同窓会）の会員が、簡単な科学実験とものづくり教室を行います。
	※サイエンスフェスティバルⅡ	2月11日～13日	身近な科学にふれる体験やおもしろワークショップなどを行います。
	ガラスアート教室	3月5日	ガラスの皿にルーターを使って模様を描き、オリジナルの作品に仕上げます。
成人教育	大人の科学	8月6日	高校生以上を対象に身近な科学にふれる体験や実験、ものづくりなどを行います。

## 11 中央図書館明徳館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳	※おはなしの会	毎週土曜日	子どもの豊かな心をはぐくみ、読書や図書館への関心を高めるため、おはなし会を開催します。
	※明徳館子ども広場	9月26日	人形劇やパネルシアター、大型紙芝居などを楽しむ特別なおはなし会を開催します。
幼	こどもの読書週間資料展示	4月20日～ 5月16日	子ども読書の日と、こどもの読書週間に合わせた資料展を行います。
	※訪問おはなし会	読書週間中 (春・秋)	保育施設を訪問し、読み聞かせや手遊びを行います。
児	夏休みチャレンジコーナー	7月6日～ 8月29日	夏季休業期間に、自由研究や読書感想文など、課題の手助けとなる本のコーナーを設置します。
	※夏休み子ども講座	夏	夏季休業期間に、創作活動等の講座を開催します。
・	小学生の選書体験	6月27日 7月4日 7月11日 (全3回)	小学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	中学生の選書体験	7月～12月	中学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を校内で実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
少	図書館で見つけよう！ 子ども調べものカウンター	8月4日～ 8月9日	夏季休業期間に、小学生を対象とした子どもカウンターを設け、調べ学習や読書相談に応じます。
	図書館のお仕事たいけん	12月19日	小学生を対象に、図書館の仕事を体験する講座を開催します。
年	移動図書館車による学校 巡回サービス	通 年	図書館から遠く離れた小規模小・中学校へ移動図書館車による定期巡回を実施し、児童・生徒に読書活動の機会を提供します。
	児童生徒への利用案内	通 年	授業の一環として来館する児童生徒に、図書館の利用方法を教えるほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行います。
育	学校図書館支援	通 年	団体貸出しや学校でのブックトークなどを通して、学校図書館を支援します。
	読書の記録帳	通 年	読書の習慣化・読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳(読書の通帳)を発行します。
成人教育	市民文化講座	3回開催	市民の多様な学習ニーズに対応した各種講座を開催します。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
全	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	通 年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	蔵書検索・予約システムの Web 提供	通 年	蔵書検索・予約システム機能をインターネット上で提供します。
	利用者用インターネット検索端末の提供	通 年	情報収集に役立つよう中央・土崎・新屋・雄和・河辺分館でインターネット検索端末を提供します。
	無料 Wi-Fi 環境の提供	通 年	情報収集に役立つよう中央・土崎・新屋・雄和・河辺分館で Wi-Fi 環境を提供します。
	移動図書館車による地域巡回サービス	通 年	移動図書館イソップ号による定期巡回を実施し、図書館から離れた地域への図書館サービスを提供します。
	団体貸出しおよび地域配本	通 年	市内各団体への貸出しをはじめ、児童施設や高齢者施設等への配本サービスを行います。
	※対面朗読・テレフォンサービス	毎週水・金曜日 第3土曜日	目の不自由な方のために、対面朗読室で資料の朗読や、電話による朗読サービスを実施します。
	図書館だよりの発行	年 1 回	図書館の活動報告や資料紹介のため、図書館だより「明窓」を発行します。
	「秋田市の図書館要覧」の発行	年 1 回	秋田市立図書館の概要や運営状況をまとめた「秋田市の図書館要覧」を発行します。
	新刊案内の発行	通 年	新しく図書館に入った本を紹介する新刊案内を児童（11回）、青少年（3回）、一般（6回）を対象に発行します。
般	かぞくぶっくぱっく事業	通 年	継続的な読書と家族の交流の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊を1パックにして貸し出します。
	資料展示	通 年	様々なことについて興味を持てるよう、毎月テーマを変えて資料展示コーナーを設置します。
	石川達三記念室	通 年	第1回芥川賞受賞作家・石川達三を顕彰するため、著書や原稿、絵画、写真等を展示紹介します。
	読書週間資料展	10月1日～ 11月14日	文化の日と読書週間に合わせて資料展を行い、市民の読書活動の推進に努めます。
	図書館協議会	年 2 回	図書館協議会を設置し、図書館運営全般について各分野の有識者から助言を得ます。
	ボランティア体験学習、職場体験の受入	通 年	学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、社会体験の場を提供します。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 教 育	フォンテ文庫のおはなし会 (フォンテ文庫)	毎月1回	子どもの豊かな心をはぐくみ、読書や図書館への関心を高めるため、おはなし会を開催します。
	作ってあそぼう工作会 (フォンテ文庫)	毎月1回	子どもの豊かな心をはぐくむため工作会を開催し、作る活動への関心を高めます。
	※親子で楽しむわらべうた (フォンテ文庫)	毎月1回 (今年度7月 から開催予定)	3歳までの乳幼児と保護者を対象に、市民サークル「めるへんくらぶ」によるわらべうたや絵本の読み聞かせを行います。
	※親子で英語 in フォンテ 文庫 (フォンテ文庫)	年10回	小学校低学年までの子どもと保護者を対象にボランティアグループ「あおむしイングリッシュ」が英語での楽しいトークや読み聞かせ、リズム遊びなどを行います。
	アニバーサリーイベント (フォンテ文庫)	6月	フォンテ文庫開設10周年を記念して、イベントを開催します。
	※ブックスタート推進事業 (フォンテ文庫)	開館時間 随時	生後4か月以上の0歳児とその保護者を対象に、絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供します。
	ウインターズスペシャルイベント (フォンテ文庫)	12月	季節に合わせて、親子が楽しめるイベントを開催します。
全 般	かぞくぶっくぱっく事業	通 年	継続的な読書と家族の交流の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊を1パックにして貸し出します。
	※「パンダのえほん修理 屋さん」 (フォンテ文庫)	毎月1回	ボランティアグループ「パンダのえほん修理屋さん」が、市民が所有する破損した絵本の修理を行います。
	ボランティア体験学習、 職場体験の受入	通 年	学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、社会体験の場を提供します。

## 12 中央図書館明德館河辺分館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 教 育 ・ 青 少 年 教 育	せせらぎライブラリー おはなし会	毎月1回	子どもの豊かな心をはぐくみ、読書や図書館への関心を高めるため、おはなし会を開催します。
	※ブックスタート推進事業	毎月第4木曜日 午前・午後	生後4か月以上の0歳児とその保護者を対象に、絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供します。
	こどもの読書週間資料展示	4月	子ども読書の日と、こどもの読書週間に合わせた資料展を行います。
	小学生の選書体験	7月末	小学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	※夏休み子ども講座	8月4日	環境都市推進課との共催で「ごみ減量のおはなしとマイバッグづくり」を開催します。
	中学生の選書体験	7月～12月	中学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を校内で実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	※せせらぎライブラリー 子ども映画会	夏休み予定	視聴覚ライブラリーとの共催事業。学校の長期休業期間などに、子ども向けの名作映画などを上映します。
	読書の記録帳	通 年	読書の習慣化・読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳（読書の通帳）を発行します。
	特別企画「図書館クイズ & 『はらぺこあおむし』 をさがそう！」	7月末	折り紙工作はらぺこあおむしを活用し、図書館クイズラリーを行います。
	※「あつまれ！ルンルン♪ たからっこ inかわべ」	10月	河辺地域子育て支援ネットワーク連絡会との共催事業。河辺および周辺地域の子どもと保護者が集まり、親子の絆を深める機会を提供します。
全 般	読書週間資料展示	11月	読書週間にちなんだ資料を展示します。
	講演会	2月	市民のニーズに合わせた内容の講演会を開催します。
	演奏会「琵琶の音にのせて」	3月	伝統文化への理解を深めるため、誰でも知っている昔話に琵琶の音色を合わせて聴いてもらいます。
	図書館資料の閲覧と貸出し、 読書相談等	通 年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	かぞくぶっくぱっく事業	通 年	継続的な読書と家族の交流の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊を1パックにして貸し出します。
	資料展示	通 年	季節や時事に合わせた一般向け図書の展示を行います。
	図書館だよりの発行	年2回	図書館の事業や本の紹介をし図書館の周知を図ります。
	ボランティア、体験学習、 職場研修の受入	通 年	学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、社会体験の場を提供します。

## 13 土崎図書館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼	赤ちゃんのための「おはなし会○(まるっ)」	第3木曜日 (8、11、1月 は休み)	0・1歳児とその保護者を対象におはなし会を開催し、絵本や手遊びを楽しみます。
	※ブックスタート推進事業	第1木曜日 (5月は第2 木曜日) 午前・午後	生後4か月以上の0歳児とその保護者を対象に、絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供します。
見	※おはなしの会	第1・3・4 土曜日	紙芝居や絵本、おはなしを聞くことを通して、本に関心をもち図書館に親しむ機会とします。
	おりがみの会	第2土曜日	子どもたちが、簡単な折り紙を作って楽しみ、図書館に親しむ機会とします。
・	こどもの読書週間関連事業	4月1日～ 5月16日	選書体験で選ばれた本の展示やおはなし会を通して、読書の楽しさを知る機会とします。
	※あおぞらおはなし会	6月5日 新型コロナ ウィルス感 染症の影響 で中止	人形劇やエプロンシアターなどを屋外で楽しむスペシャルなおはなしの会を開催します。
青	※夏休み子ども講座	8月3日	環境について学びながらマイバッグを作成し、親子で図書館に親しむ機会とします。
少	小学生の選書体験	7月22日 7月23日	小学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	中学生の選書体験	7月～12月	中学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を校内で実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
年	※北部地区児童朗読大会	11月 12月	土崎図書館友の会との共催による北部地区の小学1・2、3・4年生を対象にした朗読大会を開催します。
	※クリスマス子ども広場	12月11日	人形劇や大型紙芝居などを楽しむスペシャルなおはなしの会を開催します。
教	学校図書館支援	通 年	団体貸出しや学校でのブックトークなどを通して学校図書館を支援します。
	読書の記録帳	通 年	読書の習慣化・読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳(読書の通帳)を発行します。
成人 教育	※朗読のつどい	9月4日 3月5日	「土崎図書館朗読ボランティアはまなす」が詩や物語を朗読します。
	雑誌「種蒔く人」 創刊100周年記念特別資料展	8月3日～	雑誌「種蒔く人」の創刊100周年を記念し、種蒔く人資料室で特別資料展を行います。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
成人教育	雑誌「種蒔く人」 創刊100周年記念市民文化講座	9月18日	雑誌「種蒔く人」の創刊100周年を記念し、市民文化講座を行います。
	市民文化講座	12月	多様な文化にふれる機会を提供します。
全般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	通年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	※対面朗読・テレフォンサービス	毎週 火・木曜日	目の不自由な方のために、対面朗読室で図書資料などの朗読や、電話による朗読サービスを行います。
	土崎図書館だより	年6回	事業紹介や本の紹介を通して、図書館のPRをします。
	かぞくぶっくぱっく事業	通年	継続的な読書習慣と家族の交流の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊を1パックにして貸し出します。
	種蒔く人資料室	通年	土崎で創刊された雑誌「種蒔く人」と同人たちを顕彰して関係資料を展示します。
	資料展示	通年	様々なことに興味を持てるよう、毎月テーマを変えて資料展示を行います。
	※図書館まつり	10月	子どもから大人まで地域の図書館として親しみが持てるよう、様々な企画を実施します。
	ボランティア、体験学習、職場研修の受入	通年	学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、社会体験の場を提供します。

## 14 新屋図書館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	※ブックスタート推進事業	主に第2水曜日 午前・午後	生後4か月以上の0歳児とその保護者を対象に、絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供します。
	※定例おはなし会	毎月第1土曜日、 第2火曜日	新屋図書館ボランティア「おはなしのしずく」が、絵本の読み聞かせなどを行います。
	春のブックフェア「新学期だよ♪読んでみよう！教科書にのってる本」	4月20日～ 5月16日	こどもの読書週間に合わせ、小学校の国語の教科書に掲載されている本を展示して貸し出します。
	日新小学校ブックトーク	6月、1月 予定	日新小学校4～6年生の全児童を対象に、クラスごとにブックトークを行います。
	※夏休み子ども講座	7月28日	環境都市推進課と共催で、環境について学びながらマイバッグを作成し、親子で図書館に親しむ機会とします。
	夏休み子どもカウンター	7月下旬～ 8月予定	夏季休業期間に、小学生を対象とした子どもカウンターを設け、調べ学習や読書相談に応じます。
	小学生の選書体験	7月31日～ 8月1日	小学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	中学生の選書体験	7月～12月	中学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を校内で実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	親子講座「牛乳パックで作る裂織コースター」	8月予定	親子を対象に牛乳パックの織機で裂織コースターを作る講座を開催します。
	※冬のスペシャルおはなし会	12月	新屋図書館ボランティア「おはなしのしずく」が、絵本の読み聞かせや人形劇など、趣向を凝らした特別なおはなし会を開催します。
	読書の記録帳	通 年	読書の習慣化・読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳（読書の通帳）を発行します。
	学校図書館支援	通 年	団体貸出しや司書による学校でのブックトークなどを通して学校図書館を支援します。
成人 教育	第5回夜の図書館「逢魔が時のお話会」	8月7日	大人向けに夏の風物詩である怪談話の読み聞かせを行います。
	大人のお片付け講座	9月予定	大人向けに片付けに関する講座を開催します。
全 般	令和2年度貸出・予約ランキング発表	4月1日～ 4月25日	昨年度の全館および新屋図書館での貸出し・予約のランキングを発表し掲示します。
	ものまちさんぽ関連事業「図書館からの脱出 in 新屋図書館」	4月17日～ 4月18日	新屋で開催されるイベント「ものまちさんぽ～2021春」に合わせ、ゲームを行います。
	夏のブックフェア	7月21日～ 8月15日	オカルトや怪談、怖い話の本を展示して貸し出します。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
全       般	秋のブックフェア	未定	秋の読書週間に合わせて、資料を展示して貸し出します。
	講演会「いのちについて」	3月予定	秋田県動物愛護センター職員による命についての講演会を開催します。
	秋田公立美術大学附属高等学院作品展示	未定	秋田公立美術大学附属高等学院生徒の作品を館内に展示します。
	かぞくぶっくぱっく事業	通年 (6月・12月 入替え)	継続的な読書習慣と家族の交流の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊を1パックにして貸し出します。
	図書館だより発行	月1回	本の情報や、図書館の行事、新屋の地場産業であった醸造に関する知識などを広く市民にお知らせします。
	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	通年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	ボランティア、体験学習、職場研修の受入	通年	学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、社会体験の場を提供します。
	「酒の資料」常設展示	通年	新屋の地場産業であった酒造関係の資料を収集、展示します。
	各種図書、資料の案内・紹介	通年	図書館の蔵書、新刊図書、視聴覚資料など、テーマを決めて館内各所に展示・掲示を行い、読書活動の参考としてもらいます。

## 15 雄和図書館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	読み聞かせ事業 「おはなし会」	通 年	幼児・児童の読書離れを防ぐため、読み聞かせを通して子どもや保護者が本とふれあう機会を提供します。 ・図書館でのおはなし会（毎月第4水曜日）—読み聞かせ、紙芝居、簡単工作などを行います。 ・訪問おはなし会（随時）—雄和、河辺地域の保育所や雄和地域の小学校、雄和児童センターに出向き、読み聞かせを行います。
	※ブックスタート推進事業	第1火曜日 午前・午後	生後4か月以上の0歳児とその保護者を対象に、絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供します。
	こどもの読書週間資料展示	4月20日～ 5月15日	こどもの読書週間に合わせ、資料展示を行います。
	小学生の選書体験	7月	小学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	中学生の選書体験	7月～12月	中学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を校内で実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	学校図書館支援	通 年	団体貸出しや学校でのブックトークなどを通して学校図書館を支援します。
	読書の記録帳	通 年	読書の習慣化・読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳（読書の通帳）を発行します。
成 人 教 育	俳句の里づくり事業	6月～2月	雄和地域4か所に設置している投句箱の作品の中から優秀句を選考し、全作品の句集を作成します。
	石井露月顕彰事業 「全国俳句大会兼第63回 秋田市短詩型大会」	9月18日	短詩型作品を全国から募集し、入賞者の表彰や記念講演会を行うほか、入賞作品をまとめた作品集を作成します。
	古文書解説講座	毎月2回	近世の古文書・古記録を解説し、郷土の歴史（下浜八田の肝煎文書）を知ること、郷土を愛する心を育てます。
全 般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	通 年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	図書館だよりなどの発行	年2回	本の情報や図書館の事業を紹介した「雄和図書館だより」を発行します。また、「新刊案内」を3回発行します。
	かぞくぶっくぱっく事業	通 年	継続的な読書習慣と家族の交流の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊を1パックにして貸し出します。
	石井露月資料室	通 年	郷土の俳人石井露月の功績を後世に引き継ぐため、資料の整理・保存を行うとともに、作品を常設展示します。
	資料展示	通 年	様々な年代に向けて、テーマを変えて、各種資料を展示します。
	ボランティア、体験学習、職場研修の受入	通 年	学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、社会体験の場を提供します。

令和2年度

# 事業実施概要

## 1 生涯学習室

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
家庭	家庭教育相談事業「ぐりーん・えこー」	乳幼児期、小中学生等の家庭教育上の相談にアドバイスなどを行った。				千円
		電話・面接相談	通年	子ども未来センター	相談 280件	
		訪問相談	5月～1月	保育園・幼稚園等	訪問 67件	
		乳幼児教育相談資料の発行	4月(1回)	生涯学習室	960部	
教育	家庭教育講座	家族の交流を通じた子ども理解の機会や家庭教育に関する学びの機会を提供した。				
		※「夏休み親子木工教室」	8月22日(1回)	太平山自然学習センター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
		「親子で楽しむあそびの世界」	3月6日(1回)	中央市民サービスセンター	親子 7組 16人	8
青少年	青少年教室	次代を担う若者(高校生・大学生を含む)の豊かな人間性と社会性を培うため、学習の機会や交流の場を提供した。				
	ドローンを体験しよう	ドローンに関する法規や、現在や将来の活用例、飛行の仕組みや操作方法などを学び、実際にドローンを飛ばす体験をし、科学技術の進歩に対する興味・関心を深める。	5月27日 6月3日(2回)	中央市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	パーソナルカラー体験	パーソナルカラー(似合う色)を通して色の効果を体験し、仕事や日常生活に役立てることを学ぶ。	6月9日(1回)	中央市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	ルーシーダットン入門	固まった体をほぐすタイ式ヨガを学び、心と体のリフレッシュを図る。	6月10日 6月17日(2回)	中央市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	「二十四節気」心と～体を整える旬の和食	旬の野菜などの食材を用いたヘルシーな料理を学び、食生活の向上に役立てる。	6月20日(1回)	中央市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※親子フローアーカーリング教室	親子でフローアーカーリングを体験し、その楽しさに味わうとともに親子のふれあいを深めた。	7月4日(1回)	中央市民サービスセンター	親子 6組 15人	8

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
青少年教育	ちょっとのコツで見違える写真術	1回目は基本的な知識を学び、2回目は参加者が撮影してきた写真をもとに撮り方のコツを学び、写真撮影の上達に役立てた。	7月7日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 9人	8
	初めて描くイラスト	初心者を対象にしたイラスト講座を2回開催し、オリジナルのキャラクターを描き楽しんだ。	7月13日 7月20日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 13人	16
	バレトン&セル・ストレッチでリフレッシュ	フィットネス、バレエ、ヨガを融合したバレトンと全身のセル・ストレッチを行い、健康増進と心身のリフレッシュを図った。	7月15日 7月29日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 17人	16
	夏の料理教室	夏の身近な食材を使ってできる料理を学び、食生活の向上に役立てる。	7月18日 (1回)	中央市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※体幹トレーニングで健康な体をつくりませんか	日常生活の中で実践できる体幹トレーニングを学び、健康的な生活習慣や体づくりに役立てた。	8月27日 9月10日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 18人	16
	ハーブティーの夕べ	ハーブティーに関する話を聞いたり試飲したりしながら、心身ともにリラックスした。	9月15日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 10人	8
	※親子で楽しむバルーンアート	親子でバルーンアート作りを体験し、創作活動の楽しさにふれるとともに、親子のふれあいを深めた。	9月19日 (1回)	中央市民サービスセンター	親子 7組 17人	8
	※初めてつくる金属工芸品	金属工芸の手法を用いて、金属を「たたいて・のばして・曲げて」作ることでできる金属工芸品を作る。	9月26日 (1回)	中央市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※手話入門	聴覚に障がいがある人への適切な配慮やコミュニケーションを図るための基本的な手話を学んだ。	9月30日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 15人	8
	コーヒーセミナー	コーヒーの風味の違いについて学ぶとともに、焙煎度の違う豆をいれて風味の違いを試飲し、豊かな生活に役立てた。	10月6日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 12人	8
※国際理解 ロシアの自然と文化から	ロシアの自然や文化を知るとともに、簡単なあいさつや筆記を体験しながら、外国文化への理解や関心を深めた。	10月14日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 16人		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
青少年教育	※親子クッキング教室	秋田の旬の食材を使い、その特徴などを学びながら親子で楽しく調理し、秋田の農業や食について理解を深めた。	10月17日 (1回)	中央市民サービスセンター	親子 6組 13人	
	※初心者そば打ち教室	そばの打ち方を体験したり試食したりすることを通して、食への関心を広げた。	10月24日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 8人	8
	暮らしに役立つ初心者のための筆ペン講座	筆ペンを使って、のし袋に自分の名前などをバランスよく美しく書くコツを学び、日常生活に役立てた。	11月10日 11月17日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 21人	16
	ビジネスマンの心得とマナー	社会人・職業人として身に付けたいマナーを実践的に学び、日常生活やビジネスシーンに役立てた。	11月14日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 10人	8
	手軽にできるおいしいピザ	家庭で手軽にできるピザの作り方を学び、食生活の向上に役立てた。	11月28日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 12人	8
	親子で楽しむXmasリース作り	親子でアイデアを出し合いながらクリスマスリースを作るとともに、親子のふれあいを深めた。	12月5日 (2回)	中央市民サービスセンター	親子 16組 38人	16
	エアロビクス&ストレッチヨガでリフレッシュ!	軽快な音楽に合わせて動くエアロビクスと身体をほぐすストレッチヨガを行い、健康増進と心身のリフレッシュを図った。	12月9日 12月16日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 33人	16
	※親子で楽しむ八橋人形絵付け体験	八橋地区を中心に古くから作られている干支の八橋人形の中から好きな一体を選び、絵付けを楽しみながら土人形の持つ素朴な味わいにふれた。	12月19日 (1回)	中央市民サービスセンター	親子 9組 20人	8
	スマホを使った写真の撮り方	ちょっとした工夫で一段上の仕上がりになるスマホを使った写真(人物や食べ物)の撮り方を体験した。	1月27日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 19人	8
	バレンタインスイーツ	バレンタインにふさわしいスイーツを作り、季節のイベントを楽しんだ。	2月6日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 12人	8
	※秋田県金融広報委員会連携講座「知って得するお金の基礎知識」	ライフプランに合わせたよりよいマネープランについて学び、これからの豊かな人生設計に役立てた。	2月9日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 21人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青少年教育	インテリアと収納	インテリアを意識した収納の基本を学び、快適で心地よい住まいづくりに生かす方法や工夫等について学んだ。	2月18日 2月25日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 27人	16
	※シェイプアップを目指して格闘技エクササイズ	本格的な格闘技の動きを音楽に合わせて行い、体幹部の強化や全身のシェイプアップに役立てた。	2月24日 3月3日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 41人	16
	料理の基本	一人暮らしを始める人や改めて基本を学びたい人が、料理を作りながら基本的なことを学んだ。	2月27日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 10人	8
	ジュニアプログラミング講座	小学5・6年生および中学生を対象にして、プログラミングの基本的な知識や技術を学ぶことにより、ICT学習に積極的に取り組もうとする意欲や関心を高める機会とした。	7月23日～ 8月23日 (16回)	中央市民サービスセンター	小学生 65人 中学生 101人	4,226
成人	新成人のつどい	運営協力委員会	8月21日～ 2月25日 (5回)	市庁舎	委員 延べ 8人 39人	35
		式典・アトラクション	1月12日 (新型コロナウイルス感染症の影響で令和3年8月15日に延期)	県立武道館に変更		226
人	※シニア講座「はじめてのスマートフォン体験講座」	講師が準備する参加者共通の機種を使い、基本操作と暮らしの中で便利に使える機能やアプリを体験した。	3月10日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 11人	
教育	※市民大学講座	市民の学習ニーズに応え、高度で専門的学習の機会を提供した。				
		講演 「発酵食品を活用した長寿健康社会の現実に向けて」	6月15日 (1回)	中央市民サービスセンター	中止	
		講演 「骨卒中とは何？ストップ骨粗しょう症」	9月29日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 22人	24
		講演 「睡眠について よい眠りをもたらすために」	11月12日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 22人	12

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
そ の	視聴覚教育事業	秋田市視聴覚教育推進委員会	7月14日 11月5日 (2回)	河辺総合福祉交流センター	委員 5人 延べ 10人	
		視聴覚教材および機材の貸出・相談	通 年	視聴覚ライブラリー	貸出件数 ・16ミリ 6本 187人 ・ビデオ 0本 0人 ・DVD 103本 1,206人 ・機材 162件 1,564人	
		16ミリ映写ボランティア養成講座	12月5日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	受講者 3人	
		16ミリ映写機操作認定証更新再講習	12月11日 12月12日 (2回)	河辺総合福祉交流センター	受講者 4人	5
		視聴覚教材および機材の整備・充実	通 年	視聴覚ライブラリー	新規購入教材・機材 ・DVD 17本	
		視聴覚ライブラリー上映会(定期、出張)等の開催	※8月5日 (定期1回) コロナの影響で 定期6回中止、 出張上映会0回	河辺総合福祉交流センター	参加者 16人	
	社会教育委員の会議	社会教育に関する諮問機関として会議を開催した。	5月26日 7月31日 10月13日 12月18日 2月12日 3月24日 (6回)	市庁舎	委員 10人 延べ 52人	314
他	社会教育関係団体の育成・活性化	社会教育関係団体の育成・活性化を図るため、事業費補助や学習の支援を行った。	通 年		1団体	100
		教育委員会とPTA連合会との教育懇談会を開催した。	11月12日	書面		
		秋田市PTA連合会会報「あきたっ子」(142号)への青少年健全育成啓発記事を掲載した。	3月4日 (1回)	秋田市PTA	20,500部	33

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
そ の	生涯学習奨励員協議会関係事業	地域主導による生涯学習を推進するため、生涯学習奨励員が行う関係事業を支援した。				
		役員会	5月12日～2月26日(3回)	中央市民サービスセンターほか	役員 16人 延べ 33人	
		総会	5月19日～6月26日	書面決議	奨励員 117人	
		研究大会	11月17日(1回)	イヤタカ	奨励員 59人	
		生涯学習相談事業	中止			
		広報誌「あしたの風」	2月1日(1回)		各1,220部 編集委員 8人	148
		発行生涯学習奨励員協議会 (中央・東部・西部・南部・北部・河辺・雄和地域)	各2回	各市民サービスセンター	奨励員 120人 延べ 194人	1,553
他	「秋田市の社会教育」の発行	秋田市の社会教育関連事業の令和元年度実績と令和2年度の計画をまとめた集録を発行した。	6月発行(1回)	生涯学習室		182
	「生涯学習ガイド」の発行	市民サービスセンター、公民館、コミュニティセンター等のサークル・クラブおよび生涯学習関連事業を紹介した。	6月発行(1回)	生涯学習室		38

2 中央市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	幼児学級（ひまわりキッズ）	幼児を持つ親と子の交流の場を通して、家庭教育のあり方や子育てなどを学習した。	7月14日～2月16日（8回）	中央市民サービスセンターほか	親子延べ 15組 124人	千円 48
青少年教育	子ども体験教室	夏休みなどを利用して、創作活動や体験活動等の教室を開催する。				
		親子陶芸教室	7月～8月（3回）	中央市民サービスセンター	新型コロナウイルスの感染症の影響で中止	
		親子きりえ教室	7月～8月（3回）	中央市民サービスセンター	新型コロナウイルスの感染症の影響で中止	
家庭教育	中央家庭教育学級	子育て講座を通して家庭教育のあり方について学習するとともに参加者同士の交流を図った。	9月4日～11月20日（3回）	中央市民サービスセンターほか	6人延べ 12人	8
成人教育	市民講座	市民の多様なニーズに応じた講座を開催した。	11月20日・11月27日（2回）	中央市民サービスセンター	延べ 36人	24
	中央ナイスミドルカレッジ	退職後の男性が互いに長年の知識や技術を提供し合いながら、時代に即した学習を行い、会員同士の交流を図った。	7月29日～3月24日（9回）	中央市民サービスセンターほか	44人延べ 309人	32
女性教育	転勤奥様教室	本市に転入した婦人を対象に、市の社会性・地域性を理解するとともに、参加者相互の仲間づくりを図った。	7月2日～12月3日（5回）	中央市民サービスセンターほか	13人延べ 38人	24
	保戸野女性学級	施設見学や健康、趣味等の講座を通して、会員同士の親睦に努めながら知識を広げる学習をした。	9月15日～11月17日（3回）	保戸野地区コミュニティセンターほか	42人延べ 77人	8
	ひろば女性学級	女性としての教養を高めるために、様々な分野の学習をした。	7月15日～3月17日（9回）	中央市民サービスセンターほか	28人延べ 180人	16
	八橋女性学級	健康で明るく生きるために、学んだ基礎知識が家庭生活に反映することができるような学習をした。	7月7日～3月2日（9回）	中央市民サービスセンターほか	18人延べ 129人	24

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
女性教育	ミッシーのつどい	「素敵な人生を目指して」をテーマとして健康で活動的な学習をした。	7月10日～ 3月12日 (7回)	中央市民サービスセンターほか	14人 延べ 62人	24
	中通あすか会	女性としての教養を高め、健康で活力のある学習をした。	7月14日～ 3月9日 (9回)	榎山地区コミュニティセンターほか	13人 延べ 95人	24
	八橋ひまわり女性学級	女性としての教養を高め、健康で潤いのある生活を送るための学習をした。	7月9日～ 3月11日 (10回)	八橋地区コミュニティセンターほか	21人 延べ 153人	24
高齢者教育	秋田おもと高齢者大学	様々な分野の知識を学び、会員相互の親睦を図りながら健康で明るく、生きがいのある生活を送るための学習をした。	7月7日～ 3月16日 (15回)	中央市民サービスセンター	111人 延べ 1,007人	24
	秋田市中央高齢者大学	会員相互の親睦を図り、教養を高め健康で明るい生活を送るための学習をした。	7月8日～ 3月10日 (10回)	中央市民サービスセンターほか	96人 延べ 621人	24
	泉地区高齢者学級	地域のみならずとふれあい、健康で明るい高齢者になるための学習をした。	7月14日～ 3月9日 (8回)	泉地区コミュニティセンターほか	33人 延べ 136人	24
	保戸野地区高齢者学級	会員相互の親睦を図り、教養を高め健康で明るい生活を送るための学習をした。	7月17日～ 3月19日 (9回)	保戸野地区コミュニティセンターほか	36人 延べ 203人	16
	川尻地区高齢者学級	ふれあいと対話を大切にし、健康で明るい高齢者になるための学習をした。	7月15日～ 3月17日 (8回)	川尻地区コミュニティセンターほか	22人 延べ 123人	24
	茨島七丁目地区高齢者学級	地域のみならずとふれあい、健康で明るい生活を送るための学習をした。	7月20日～ 3月15日 (9回)	茨島七丁目町内会館ほか	65人 延べ 245人	16
	中通地区高齢者学級	仲間づくりと生きがいのある生活を送るための学習をした。	4月9日～ 3月11日 (10回)	中通児童館ほか	35人 延べ 211人	24
	その他	※第5回センターまつり	中央地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などの日ごろの学習成果を発表・紹介する。	11月	センタース市民ホール 市民の座	新型コロナウイルスの感染症の影響で中止
※中央市民サービスセンターサークル協議会		サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を図った。	通 年	中央市民サービスセンター	95サークル 会員数1,407人	
※学習ボランティア		乳幼児学級や生涯学習事業へ積極的に参画した。	通 年	中央市民サービスセンター	ボランティア会員 4人	30

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
その他	地域づくり自主企画事業					
	写経入門	写経の知識や技術を身に付け、穏やかな心で豊かな時間を過ごした。	10月22日 (1回)	泉地区コミュニティセンター	35人	8
	フロアカーリングを学ぼう	フロアカーリングについて、技術やゲームの進め方等を習得した。	11月24日 11月25日 (2回)	中央市民サービスセンター多目的ホール	延べ 15人	16
	我が家の味噌づくり	一般市民を対象に、味噌づくりを各家庭で手軽に挑戦した。	1月20日 2月3日 (2回)	中央市民サービスセンター調理室	延べ 33人	31

### 3 東部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	トン東キッズ	東部地区学習ボランティアの協力を得て、幼児とその保護者を対象に、交流を深めながら子育てや家庭教育のあり方について学習する。	5月～2月	東部市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	千円
青	※山谷番楽伝承活動事業	山谷番楽の伝承と保存を支援し、地域の文化振興と住民の連帯意識の高揚を図った。	5月16日～11月28日(24回)	旧山谷小学校ほか	児童・生徒、保存会 延べ 635人	36
少	※秋田市青少年少女発明クラブ	アイデアを生かした工作活動を通じて、青少年の豊かな創造力を養う機会とした。	6月6日～3月6日(19回)	東部市民サービスセンターほか	児童・生徒、指導員 延べ 277人	48
少	子ども映写会	春休みに優良映画の鑑賞を通じて、子どもの豊かな情操をはぐくむ機会を提供する。	3月23日(1回)	東部市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
年	いーばる"わくわく"チャレンジデー	夏休み期間中の子どもたちが、様々な遊びに挑戦するとともに、子ども同士が交流を図る機会を提供する。	7月22日(1回)	東部市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
教	親子稲刈り体験会(※地域づくり自主企画事業)	食育の一環として、毎日食べるお米の大切さを身をもって感じてもらうため、豊かな自然を存分に感じながら、親子で稲刈りを楽しく行った。	10月3日(1回)	東部地域内の水田	26人	14
育	親子で楽しむフロアカーリング(※地域づくり自主企画事業)	フロアカーリングを通じて親子の絆や参加者同士の交流を深める機会を提供する。	2月6日	東部市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
成	※秋田の史跡を学ぶ会	地域住民を対象に、郷土の歴史や郷土の良さを再認識する学習をした。	7月22日～12月9日(8回)	東部市民サービスセンター	市民 内公開講座 36人	12
人	笹巻きづくり(※地域づくり自主企画事業)	季節の味「笹巻きづくり」を通して、技術習得と参加者同士の交流を支援する。	6月13日(1回)	東部市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
教	市民講座					
育	笑顔で健康リフレッシュ!	ラフターヨガとりフレッシュヨガを体験し、体験を通し楽しく体を動かし、笑顔で健康的な生活を送るための手助けする機会とした。	12月8日(1回)	東部市民サービスセンター	20人	8

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成人教育	ポーセラーツで作る「春呼ぶ桜皿」	白磁器に転写紙で絵付けをするポーセラーツを体験し、ものづくりの楽しさを学ぶとともに、参加者同士の交流を深める機会とした。	2月20日 (1回)	東部市民サービスセンター	10人	8
女性教育	ミセスカレッジ 東部	充実した人生を送るための知識を習得するため、幅広い分野での学習を提供する。	5月～3月	東部市民サービスセンター ほか	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	東部女性セミナー	考え、行動する女性を目指した自主的な活動を支援する。	5月～3月	東部市民サービスセンター ほか	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	仁別婦人学級	地域婦人を対象に、教養と生活に役立つ技術の向上を目指した学習をした。	11月5日 (1回)	仁別公民館	学級生 13人 延べ 9人	8
高齢者教育	シルバーカレッジ 東部	心身ともに健康で過ごすための学習機会を提供する。	5月～3月	東部市民サービスセンター ほか	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	千秋矢留寿学級	教養を高め、活力ある地域社会の発展に貢献できるよう学習した。	9月24日～ 2月25日 (5回)	明徳地区コミュニティセンター	学級生 40人 延べ 59人	13
その他	※東部地区世代間交流会	東部地区生涯学習奨励員協議会が主体となって実施し、高齢者学級「シルバーカレッジ東部」等との連携事業。昔のあそびを体験しながら、子どもから高齢者までがふれあい、仲間づくりができる機会を提供する。	1月6日 (1回)	東部市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※東部地区学習ボランティア	ボランティア活動のあり方を学習するとともに、サービスセンター事業への協力や様々な活動を展開した。	通 年	東部市民サービスセンター	会員 9人	
	※いーぱるサークル連合会	円滑な運営を図るため、サークルの事業や活動の支援を行った。	通 年	東部市民サービスセンター	53サークル 会員 693人	
	※第6回いーぱるまつり	東部地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とする。	10月 (1回)	東部市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	

## 4 西部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	子育てママのふれあい広場	家族間のふれあいや、相互の交流を深めながら子育てについて学習した。	7月16日～2月18日(7回)	西部市民サービスセンターほか	未就園児と保護者 8組 延べ 79人	千円 41
	※ひよこ広場		7月9日～12月10日(6回)	豊岩地区コミュニティセンター	未就園児と保護者 5組 延べ 54人	16
	※わかば学級	家族間のふれあいや、相互の交流を深めながら子育てについて学習する。	7月3日～12月10日(6回)	勝平地区コミュニティセンターほか	参加者少数のため中止	
	※どんぶらっ子		7月22日～12月17日(6回)	下浜地区コミュニティセンターほか	参加者少数のため中止	
青少年教育	※親子わくわく地引き網体験	地引き網体験を通して、自然の恵みや大切さを学ぶ。	7月26日(1回)	浜田浜	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	親子陶芸教室	陶芸に挑戦しながら親子のふれあいや絆を深める機会とする。	7月22日(1回)	雄和いやしろち	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※森で遊ぼう～自然観察と自由工作	自然観察等により親子や子どもたち同士が楽しく交流する。	7月28日(1回)	秋田県環境と文化のむら	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※和風づくり	普段作ることのない和風の制作を通して、ものづくりを楽しんだ。	12月20日(1回)	西部市民サービスセンター	児童と保護者 39人	
	※親子でもちつき体験	正月行事を通して、親子のふれあいや絆を深める機会とする。	1月10日(1回)	西部市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※新屋の名人さんに学ぼう	日新小学校3年生の総合的な学習の時間の一貫として、秋田市西部地域サークル連絡協議会会員と交流する。	11月(1回)	日新小学校	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
成人教育	のぞみ学級	身体に障がいがある方の社会参加を推進するため、知識と教養を高める学習をした。	7月3日～12月12日(6回)	西部市民サービスセンターほか	学級生 16人 延べ 76人	8
女性教育	真砂婦人学級	女性の知識と教養を高め、その成果を地域に還元できるよう学習した。	7月17日～3月19日(8回)	西部市民サービスセンターほか	学級生 29人 延べ 200人	36
	勝平婦人学級		7月16日～3月18日(8回)	勝平地区コミュニティセンターほか	学級生 33人 延べ 159人	36

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
女性教育	わかば学級OG会	女性の知識と教養を高め、その成果を地域に還元できるよう学習した。	7月8日～ 1月13日 (6回)	西部市民サービスセンターほか	会員 9人 延べ 45人	13
高齢者教育	秋田鈴杖大学	健康で充実した人生を送るため、健康を維持し教養を高める学習を行った。	7月17日～ 3月17日 (9回)	西部市民サービスセンターほか	学生 49人 延べ 357人	26
	※出前講座 「新屋田尻沢地区高齢者交流会」	新屋田尻沢地区の高齢者が集い、講話を聞くとともに、交流を図った。	1月28日 (1回)	田尻沢町内会館	地区の高齢者 16人	8
その他	※西部地区世代間交流会	地域の親子や高齢者など幅広い年齢の方々を対象に、もちつきや昔遊びを通して交流を図る。	1月9日 (1回)	渡邊幸四郎邸	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※下浜地区世代間交流会	軽スポーツを通して、子どもから大人までがふれあう機会を提供する。	11月 (1回)	下浜地区コミュニティセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	西部地区学習ボランティア	ボランティア活動のあり方を学習するとともに、生涯学習事業への協力など広く活動した。	通 年	西部市民サービスセンター	会員 18人	8
	※西部地域サークル連絡協議会	サークルの支援と活動の充実を図った。	通 年	西部市民サービスセンター	74サークル 会員 833人	
	※第12回ウェスターまつり	学習・文化活動の成果を発表し、住民の学習意欲の向上と交流を図る。	10月 (2日間)	西部市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	

## 5 南部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	乳幼児学級 「なんぴあきっず」	乳幼児とその保護者を対象に、各講座や交流の機会を提供した。	7月14日～ 12月7日 (6回)	南部市民サービスセンターほか	1歳～3歳までの乳幼児とその保護者 9組 延べ 88人	千円 43
青少年教育	夏休み体験学習	親子体験学習(切り絵・折り紙)を企画し、普段得ることができない事柄を学ぶ場とする。	7月 (1回)	南部市民サービスセンター別館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※ジュニアスクール	南部市民SC将棋サークルや南部学習ボランティアとの共催により子どもたちに体験や、創作活動の機会を提供した。				
	将棋体験教室		7月 (1回)		新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	クリスマスケーキ作り		12月19日 (1回)		小学生 6人	21
家庭教育	家庭教育学級 「南部ふれあい学級」	家族間のふれあいの大切さや子どもを取り巻く環境等について学ぶとともに、子育ての情報交換の場とした。	7月1日～ 11月4日 (5回)	南部市民サービスセンター別館ほか	学級生 15人 延べ 54人	13
成人教育	市民講座	市民の学習ニーズに対応した学習活動の機会を提供した。				
		IHクッキング料理教室	7月3日 (1回)	南部市民サービスセンター別館	市民 10人	10
		キャンドルクラフト教室	9月15日 (1回)		市民 13人	16
		ボッチャを楽しむ	9月30日		市民 9人	8
		次世代エネルギーパーク事業施設見学	10月12日 (1回)		市民 9人	
		コンサート & みんなで歌おう!!	10月22日 (1回)	南部市民サービスセンター	市民 24人	10
		ポーセラーツのペンダント作り講座	11月16日 (1回)	南部市民サービスセンター別館	市民 10人	14
クリスマスシュトーレンづくり	12月4日 (1回)		市民 9人	16		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成人教育	市民講座	ハンドベルにチャレンジしませんか	12月8日	南部市民サービスセンター別館	市民 10人	18
		ICT講習会	2月17日 2月24日 (2回)	遊学舎	市民 延べ 27人	10
		メンズ料理教室	3月5日	南部市民サービスセンター別館	市民 9人	10
育	成人学級「南部さわやかサロン」	身近な話題について学びながら学級生相互の交流を図った。	7月8日～ 3月10日 (7回)	南部市民サービスセンター別館ほか	学級生 延べ 95人	8
女性教育	女性学級「南部ひまわり学級」	郷土について学びながら、学級生相互の交流を図った。	7月10日～ 2月12日 (6回)	南部市民サービスセンター別館ほか	学級生 延べ 155人	28
	女性学級「南部女性セミナー」	健やかな暮らしのための学習を行った。	7月15日～ 2月17日 (6回) ※8月中止	南部市民サービスセンター別館ほか	学級生 延べ 125人	23
	女性学級「ミセスセミナー大住」	人生を楽しく生きるための学習を行った。	7月20日～ 12月21日 (7回) ※8月中止	大住地区コミュニティセンターほか	学級生 延べ 151人	8
高齢者教育	高齢者学級「南星大学」	学級生のニーズに応えたテーマを設定し学習した。	7月9日～ 3月11日 (8回)	南部市民サービスセンター別館ほか	学級生 延べ 143人	26
その他	※世代間交流会	もちつきや昔の遊びを通して世代間の交流を図る。	1月 (1回)	南部市民サービスセンター別館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	南部学習ボランティア	ボランティア活動のあり方を学習した。また市民SC事業への協力や、様々な活動を展開した。	通 年	南部市民サービスセンターほか	会員 12人	22
	なんびあサークル連合会	研修会、奉仕活動を通じて、登録サークル会員相互の親睦を図った。	通 年		146サークル 1,793人	
	※第7回なんびあまつり	南部地域づくり協議会と共催し、地域住民が学習・文化活動の成果を発表し、学習意欲の向上と交流を図った。	10月 (2日間)	南部市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
他	地域づくり自主企画事業					
	ボッチャゲームを楽しむ	子どもから高齢者まで男女を問わず誰でもできるボッチャゲームを開催した。	9月30日 (1回)	南部市民サービスセンター別館 多目的ホール	14人	12

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
その他	ウエルハウス御所野永楽会四周年記念事業	会員、入居者の健康増進を図り、日々明るい生活を勧め幸福と長寿に必要な知識の習得のため講演会を開催した。	11月12日 (1回)	ウエルハウス御所野	28人	8
	南部8地区子育て支援サークル合同活動ミニ運動会	南部8地区の主任児童委員で運営する子育て支援サークル会員同志の交流を図るため、工作教室を開催した。	11月18日 (1回)	南部市民サービスセンター別館多目的ホール	24人	20

6 北部市民サービスセンター（下新城交流センター含む）

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 教 育	カンガルー乳幼児学級	親子間のふれあいや、相互の交流を深めながら子育てについて学習した。	7月30日～12月17日 (6回)	北部市民サービスセンターほか	6か月～1歳6か月児と保護者 11組 延べ 112人	千円 21
	ペンギン幼児学級		7月28日～12月17日 (6回)	北部市民サービスセンターほか	1歳6か月～3歳児と保護者 10組 延べ 78人	28
	乳幼児体験学習	親子での自然体験を通して、親子のふれあいや参加者相互の交流を深めた。	10月12日 (1回)	潟上市	幼児とその保護者 7組 17人	
	金足西幼児学級	子どもの育て方、しつけ方を学ぶ。	9月25日 (1回)	男鹿市	園児親子 延べ 51人	
	上新城幼児学級		5月 (1回)	由利本荘市	新型コロナウイルスの影響で中止	
青 少 年 教 育	夏休み子ども陶芸教室	ものづくりの楽しさを通して、感性と創造性をはぐくむとともに、参加者相互の交流を深める。	7月 (1回)	北部市民サービスセンター	新型コロナウイルスの影響で中止	
	わくわくチャレンジ家族	野外活動などの交流を通して、よりよい家族関係や友人関係を築く。	8月、10月 (2回)	八峰町・鳥海山	新型コロナウイルスの影響で中止	
	わんぱく塾	夏・冬休みの期間に体験活動を通して、豊かな人間形成と参加者相互の交流を図る。	8月、1月 (2回)	北部市民サービスセンター	新型コロナウイルスの影響で中止	
	ジュニア教室	手芸等を学び、ふれあいを通して交流を図る。	7月～1月 (3回)	下新城交流センターほか	新型コロナウイルスの影響で中止	
家 庭 教 育	家庭教育学級「キタスカ家庭教育講座」	小・中学生を取り巻く諸問題や家庭でのしつけなどについて学習した。	10月29日～2月12日 (5回)	北部市民サービスセンターほか	学級生 10人 延べ 16人	19
	北部小中学校家庭教育学級	家庭における学習やしつけについて学ぶとともに子育ての情報交換の場とする。	12月 (1回)	下新城交流センター	新型コロナウイルスの影響で中止	
成 人 教 育	ねむの木学級	身体に障がいのある方の健康維持管理と積極的な社会参加や教養を高める学習をした。	7月6日～11月4日 (5回)	北部市民サービスセンターほか	学級生 7人 延べ 19人	13

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費	
成人	ふるさと再発見セミナー	地域の歴史を知り、また、地域づくりを考える機会とした。	10月6日 (1回)	秋田市内	市民 延べ 7人	8	
	市民教室	市民の学習要求に対応し、教養と生活に役立つ学習活動の機会を提供した。					
		草木染め教室		8月5日 (1回)	下新城交流センター	市民 10人	8
		自然と親しむ会		10月 (1回)	男鹿市	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	
		親子クリスマスケーキづくり		12月 (1回)	下新城交流センター	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	
		ミニ門松づくり		12月24日 (1回)	北部市民サービスセンター	市民 8人	17
		親子パンづくり教室		3月 (1回)	下新城交流センター	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	
		春季囲碁教室		3月 (1回)	下新城交流センター	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	
	教育	出前交流センター事業	地域住民の親睦と教養を高めるため、学習活動を行う。				
			上新城中町内	6月 (1回)	男鹿市	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	
2町内(晃ヶ丘・青崎)合同			10月 (1回)	仙北市	新型コロナウイルス感染症の影響により中止		
育	初心者フォークダンス講習会	フォークダンスを通して健康を維持しながら、参加者相互の交流を深める機会とする。	5月、6月 (5回)	北部市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響により中止		
	リフレッシュ講座	DISCOWORLD、ルーシーダットンを通して、心身ともにリフレッシュする機会とした。	8月20日～ 10月22日 (6回)	北部市民サービスセンター	受講者 30人 延べ 74人	48	
	夜のスロージョギング体験教室	スロージョギングを通して健康を維持しながら、参加者相互の交流を深める機会とした。	8月28日～ 9月25日 (5回)	北部市民サービスセンター	市民 77人		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
女性教育	サークルくれない婦人学級	美しく充実した暮らしをするために、衣・食・住に新たな工夫を学び会員の親睦と交流を図った。	7月9日～2月16日(9回)	下飯島公民館ほか	学級生 29人 延べ 138人	24
	たんぼぼ婦人学級	充実した生活を目指し、ふれあいの大切さ、取り巻く環境について学んだ。	7月29日～2月24日(6回)	飯島地区コミュニティセンターほか	学級生 23人 延べ 84人	16
	金足婦人学級	地域婦人の親睦を深めながら教養を高める機会を提供した。	7月6日～12月7日(5回)	金足地区コミュニティセンターほか	学級生 20人 延べ 70人	
	飯島婦人学級	学級生の交流と健康で明るい生活を目指し、教養を高めた。	7月17日～2月18日(7回)	飯島地区コミュニティセンターほか	学級生 36人 延べ 168人	
	あかしあ婦人学級	町内婦人部と交流し、日常生活の知恵を身に付け、潤いのある家庭生活をはぐくんだ。	7月6日～12月12日(7回)	穀丁公民館ほか	学級生 25人 延べ 140人	5
	みなと女性セミナー	女性の知識と教養を高め、地域づくりに果たす役割を学習した。	10月13日～3月9日(6回)	北部市民サービスセンターほか	学級生 80人 延べ 353人	54
	※北部婦人会会員交流のつどい	北部地区の婦人会員が一堂に会し、活動の活性化に向けた情報交換を行うとともに、交流を図った。	11月16日(1回)	北部市民サービスセンター	会員 48人	10
高齢者教育	北部高齢者大学	高齢者の生きがいと地域社会への対応について学習した。	7月29日～3月17日(9回)	下新城交流センターほか	学生 31人 延べ 221人	8
	しおかぜ大学	健康で充実した人生を送るために、知識の習得や健康管理について学習した。	7月9日～3月19日(8回)	北部市民サービスセンターほか	学生 78人 延べ 323人	20
その他の	※第10回キタスカまつり	学習・文化活動の成果を発表し、住民の学習意欲の向上と交流を図る。	10月(2日間)	北部市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	
	※土崎地区老人クラブ連絡協議会	研修やスポーツ活動を支援し、会員相互の交流を深め、会活動の活発化を図った。	通 年	北部市民サービスセンターほか	25単位クラブ 会員 822人	
	※土崎地区学習ボランティア	生涯学習事業への協力など広く活動した。	通 年	北部市民サービスセンターほか	会員 5人	
	※北部サークル連絡協議会	サークルの支援と活動の充実を図った。	通 年	北部市民サービスセンター	60サークル 会員 918人	
	第1回下新城交流センターまつり	地域の方やサークル会員の日頃の学習成果を発表、紹介する機会とする。	10月	下新城交流センター	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
そ の 他	※下新城交流センターサークル連絡協議会	サークルの支援と活動の充実を図った。	通 年	下新城交流センター	25サークル 会員 291人	
	地域づくり自主企画事業					
	第6回みんなで歌おう	市民を対象に、日本の歌百選をDVDやピアノ伴奏で歌う会を開催する。	8月 (1回)	北部市民サービスセンター地域文化ホール	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	
	手芸教室	市民を対象に、クラフトテープを使ったカゴバック作りについて学ぶ教室を開催する。	10月～11月 (3回)	下新城交流センター	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	
	そば打ち体験	市民を対象に、そば打ちを体験する教室を開催する。	11月 (1回)	下新城交流センター	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	
	環境と健康の集い	地域住民を対象に、「環境と健康」をテーマとした勉強会を開催する。	1月 (1回)	北部市民サービスセンター地域文化ホール	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	
世代間交流初心者フロアカーリング	市民を対象に、フロアカーリングについて学ぶ教室を開催する。	2月 (1回)	北部市民サービスセンター体育館	新型コロナウイルス感染症の影響により中止		

## 7 河辺市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	乳幼児家庭教育学級「ひなたぼっこ」	「楽しく学びながら親子の交流を図ろう」をテーマに、運動遊び等を通して参加者の交流を図った。	7月21日～2月14日(5回)	河辺市民サービスセンターほか	乳幼児と保護者 20組 延べ 63人	千円 24
	※保育所教育事業「河辺・岩見三内保育所」	保育所と連携し、運動遊びやお茶の作法等について学び子どもの感性をはぐくんだ。	6月10日～2月15日(8回)	河辺・岩見三内保育所	園児と保護者 延べ 339人	56
青少年教育	親子体験まると塾	ものづくり体験を楽しみながら、親子の絆を深める機会とした。	8月17日～2月13日(4回)	河辺総合福祉交流センターほか	小学生親子 延べ 52人	32
	※児童教育事業「読み聞かせ会」	戸島・河辺・岩見三内小学校と連携し、絵本の読み聞かせ会を開催し、児童の情操を養うとともに交流を図る。		戸島小学校ほか	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	24
成人	ネイチャーウォーク	ウォーキング等を通して自然のすばらしさや奥深さを学び、参加者の交流を図った。	7月14日～10月15日(4回)	河辺地域ほか	市民 延べ 60人	40
	陶芸体験教室	初心者を対象に陶芸を体験する機会を提供した。	9月2日 9月17日(2回)	不銜窯工房	市民 延べ 12人	16
	骨盤体操～運動不足の解消に	初心者でも簡単にできる体操で、日頃の運動不足を解消し、元気な身体をつくった。	11月18日(1回)	河辺市民サービスセンター	市民 8人	8
	岩見三内そば愛好会による手打ちそば教室	そば粉の練りから延ばし、切り、茹でまでのそば打ちを体験した。	12月5日 12月12日(2回)	河辺総合福祉交流センター	市民 延べ 14人	16
教育	パステルアート体験教室	パステルを使って絵を描き、絵心のあるなしに関わらず、世界に一つしかない作品をつくり、参加者の交流を図った。	12月11日(1回)	河辺市民サービスセンター	市民 10人	8
	市民講座	サークル会員を講師として講座を開催する。		河辺市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	8
子育て	刺し子を楽しみましょう	初心者を対象に、秋田に古くから伝わる刺し子について学び楽しんでもらった。	3月1日(1回)	河辺市民サービスセンター	市民 10人	10

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
女性 教育	女性学級「河辺さわやかセミナー」	女性としての教養、生きがい健康づくり等身近な生活問題について学習し、会員の交流を図った。	6月30日～ 2月2日 (5回)	河辺市民サービスセンターほか	学級生 24人 延べ 97人	24
	手軽にできる漬物づくり	初心者を対象として、季節の食材を使って漬物の仕方を学ぶとともに参加者同士の交流を図った。	7月19日 11月28日 (2回)	河辺総合福祉交流センター	市民 延べ 19人	16
	身体の調子を整える薬膳料理	季節の食材と薬膳料理を取り入れた健康料理を学び参加者の交流を図った。	10月1日～ 2月18日 (4回)	河辺総合福祉交流センター	市民 延べ 38人	32
高齢者教育	高齢者学級「せせらぎ塾」	教養、生きがい健康づくり等身近な生活問題について学習し、会員の交流を図った。	7月16日～ 11月12日 (2回)	河辺市民サービスセンターほか	学級生 62人 延べ 68人	15
その他	※河辺サークル連合会	サークル連合会へ協力し活動の充実を図った。	通 年	河辺市民サービスセンターほか	30サークル 会員 208人	
	※第10回河辺まるごと祭り	河辺の郷自治協議会と連携し、地域の方々やサークル会員の日ごろの学習成果を発表・紹介する機会とする。	10月	河辺市民サービスセンターほか	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	

8 雄和市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	乳幼児学級「わんぱくキッズ」	子育てに関する講座を実施し、乳幼児の健全な成長と保護者の子育てを支援した。	7月17日～1月15日 新型コロナウイルス感染症の影響で（7回／10回）実施	雄和市民サービスセンターほか	乳幼児と保護者 9組 延べ 99人	千円 67
青少年教育	親子チャレンジ体験活動推進事業	【農業体験教室】 田植えや稲刈り、芋の収穫などの農業体験を通して、収穫の喜びや参加者同士の交流を図る。	5月31日～10月25日 （4回）	雄和市民サービスセンター 石田地区ほか	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
		【料理教室】 児童と保護者が協力し、パンや蕎麦などの調理実習に挑戦する。	8月2日～12月20日 （3回）	雄和市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
		【工作教室】 児童と保護者が協力し、模型飛行機やミニ門松づくりに挑戦した。	8月9日 12月6日 （2回）	雄和市民サービスセンター	児童と保護者 13組 延べ 27人	24
		【ガラスボトルクラフト教室】 児童と保護者が協力し、電気炉で空き瓶を軟化させ、花瓶や小物入れに加工する。	4月26日～2月28日 （3回）	雄和市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	夏休み・冬休み「小学生書道教室」	書道の基本を学び、展覧会作品や書き初めの課題に挑戦する。	7月29日～1月7日 （2回4日間）	雄和市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
家庭教育	※子育て支援事業「子育て出前講座」	園児を対象に体験学習の機会を提供した。	11月6日 新型コロナウイルス感染症の影響で（1回／3回）実施	秋田市雄和中央保育所	園児 29人	8
成人教育	市民体験講座	【料理教室】 多種多様な調理実習を行い、食の多様さを学び、調理の楽しさを実感する。	5月7日～3月15日 （5回）	雄和市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
		【ガラスボトルクラフト教室】 電気炉で空き瓶を軟化させ、花瓶や小物入れに加工する。	6月2日～2月1日 （3回）	雄和市民サービスセンター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
成人教育	※生涯学習出前講座	地域住民の役割や課題などに即応した学習活動を推進するとともに、学習の機会を提供する。	申請無し		地域住民	
女性教育	女性セミナー「ゆうわ」	女性の知識と教養を高め、地域づくりに果たす役割などについて学習した。	7月22日～3月10日 (8回/10回)	雄和市民サービスセンターほか	学級生 41人 延べ 146人	33
高齢者教育	高齢者学級「花陽クラブ」	健康で充実した人生を送るために、知識の習得や健康管理などについて学習した。	7月7日～2月16日 新型コロナウイルス感染症の影響で(7回/10回)実施	雄和市民サービスセンターほか	学級生 93人 延べ 399人	50
その他	※雄和サークル連合会	サークルと連絡をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進した。	通年	雄和市民サービスセンターほか	20サークル 225人	
	※第10回ユーズまつり	雄和市民協議会と協力し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表する機会とする。	10月17日 18日	雄和市民サービスセンターほか	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
他	地域づくり自主企画事業					
	秋田市雄和婦人会活動事業「花いっぱい運動講座」	雄和婦人会会員が「花いっぱい運動」の趣旨を学習し、その知識を各地区の婦人会活動に役立てた。	2月7日 (1回)	雄和市民サービスセンター	市民 12人	5

9 太平山自然学習センター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費	
青少年教育	学校教育利用	太平山の豊かな自然環境の中で集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の心身の健全な育成を図るために実施。 ○野外活動（オリエンテーリング、登山、スノーシュー体験、スキー教室など） ○自然観察（動植物の観察） ○創作活動（焼き板工作、クラフト作りなど）	8月28日～2月17日	太平山自然学習センター	小学校 1,162人 中学校 643人 その他 62人	千円	
			○宿泊利用		1校		33人
			○日帰り利用		39校		1,834人
			計		40校		1,867人
青少年・成人教育	一般利用	太平山の豊かな自然環境の中で集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、市民の生涯学習の推進を図るために実施。 ○野外活動（散策、スノーシュー体験など） ○自然観察（動植物の観察） ○創作活動（焼き板工作、クラフト作りなど）	4月1日～3月31日	太平山自然学習センター			
			○宿泊利用		5団体		157人
			○日帰り利用		29団体		1,186人
			計		34団体		1,343人
青少年教育	主催事業	チャレンジキャンプ	中止	太平山自然学習センター			
		ちびっこハイキング	10月10日		24人	10	
		ちびっこクリスマス	12月19日		20人	8	
		ウインターハイキング	1月9日		10人	6	
家族教育		春のファミリーハイキング	中止				
		夏のファミリーキャンプ	中止				
		秋のファミリーキャンプ	11月7日～8日	7家族 21人			
		冬のファミリーキャンプ	2月6日～7日	6家族 20人	48		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成人教育	主催事業	はじめてのガーデニング	中止	太平山自然学習センター		
		春の太平山前岳登山	中止			
		秋の太平山前岳登山	10月25日		19人	16
		スノーウォーキング	1月24日		23人	
		○宿泊利用	2回		41人	48
		○日帰り利用	5回		96人	40
その他		○指導・講師	8月28日～ 2月17日	太平山自然学習センター	86人	
		○学生スタッフ	10月10日～ 1月9日		12人	
		○運営協議会	11月20日		6人	
		○利用学校説明会	6月16日 11月13日		34人 15人	
					延べ 153人	

※中止は、新型コロナウイルス感染症の影響のため

## 10 自然科学学習館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青少年教育	平日学校利用	市内小学校3年生および中学校2年生を対象に理科の見方、考え方を働かせて科学実験等の体験学習を行い、自然現象に主体的にアプローチする態度を養うことを目指して実施した。	8月25日～12月18日	自然科学学習館	小学生 2,060人 中学生 1,735人 その他 29人	千円 1,552
	※THE KAGAKU～「書いた文字が光る!サインボード」～	秋田県産業技術センター職員が講師となり、専門技術を生かしたものづくりを実施した。	8月18日(1回)	秋田県産業技術センター	小学5年生～中学3年生 13人	54
青少年・家庭・成人教育	科学つめあわせ便	身近な現象や素材をテーマにした科学実験や工作を実施した。	4月25日～11月7日(14回)			
		①春の野鳥観察	4月25日(1回)	千秋公園	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
		②はっぱの科学	6月20日(2回)	自然科学学習館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
		③音の科学	7月4日(2回)	自然科学学習館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
		※④ガラスの科学	7月29日 7月30日(4回)	新屋ガラス工房	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
		⑤液体の科学	9月5日(2回)	自然科学学習館	小学生以上 33人	68
	※⑥高専の科学	11月7日(1回)	秋田工業高等専門学校	小学生以上 22人		
青少年教育	※どうぶつサイエンス	動物の生態についてのワークショップを実施し、動物園で獣医師から説明を受けながら動物の観察をした。	5月17日(1回)	自然科学学習館 大森山動物園	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
			10月18日(1回)		小学生以上 15人	
	※春のわくわく実験教室	秋田大学教育文化学部理数教育コースの学生が中心となり、科学の楽しさを感じることができる体験コーナーを実施する。	5月23日(1回)	自然科学学習館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
青少年・家庭・成人教育	※南極の水贈呈式	南極の水に実際にふれることができる場を提供し、南極に関する講演を実施する。	6月28日 (1回)	自然科学学習館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※サイエンスフェスティバルⅠ (アルヴェ summer summer フェスタ)	サイエンスショーや科学の楽しさにふれることができる体験コーナーを実施する。	7月11日 7月12日 (2回)	秋田拠点センターアルヴェ1階きらめき広場	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	不思議アートのぞき箱ワークショップ	巨大万華鏡を体験したり、立方体型万華鏡の製作をしたりする。	7月21日 7月22日 (4回)	秋田拠点センターアルヴェ2階多目的ホール	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※科学部によるワークショップ	市内中学校5校の科学部員や秋田中央高校躍進探究部員が、科学体験コーナーやものづくりコーナーを実施する。	8月1日 8月2日 (2回)	自然科学学習館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※小学校教員によるワークショップ	市内小学校の理科教員が中心となり、科学体験コーナーやものづくりコーナーを実施する。	8月4日 8月5日 (2回)	自然科学学習館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※きらめき de サイエンス	自然科学学習館に登録している学生サポーターが中心となり、科学体験コーナーやものづくりコーナーを開催する。	10月10日 (1回)	秋田拠点センターアルヴェ1階きらめき広場	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	電子工作教室	はんだを使った簡単な電子工作を実施した。 Ⅰ 光って音が出る電子ごま Ⅱ 金属探知機	9月19日 (1回)	自然科学学習館	小学4年生以上 17人	6
			10月10日 (1回)	自然科学学習館	小学4年生以上 12人	
	※サイエンスフェスティバルⅡ	各種スポーツがもつ楽しさや科学的な要素である原理原則を解き明かす体験型展示を実施した。	11月28日 11月29日 (2回)	秋田拠点センターアルヴェ1階きらめき広場、2階多目的ホール	市民 609人	1,777
	※解剖にチャレンジ!	食肉衛生検査所と連携し、ブタの心臓の解剖や、牛やブタが肉になるまでの講話を実施した。	12月19日 (1回)	自然科学学習館	小学生以上 17人	12
※サイエンスフェスティバルⅢ	身近な科学にふれる体験や実験、おもしろワークショップを実施する。	1月8日 1月9日 (2回)	秋田拠点センターアルヴェ1階きらめき広場	強風による秋田市内の停電被害のため中止		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青少年・ 家庭・ 成人教育	ロボットプログラミング教室 (基本編・応用編)	パソコンでロボットの動きを制御して動かすプログラミングの基礎を学ぶ教室を開催した。全6回のうち、前半3回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とし、後半3回は前半の内容(基本編)を実施した。	1月23日～ 3月6日 (6回)	自然科学学習館	小学4年生以上 28人	
	※蔵前理科教室	蔵前工業会(東京工業大学同窓会)の会員が、簡単な科学実験とものづくりを実施する。	2月7日 (1回)	自然科学学習館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※コズミックカレッジ	JAXAの協力のもと、ロケット等の飛行原理や宇宙工学に関する実験を実施した。	2月13日 (2回)	自然科学学習館	小学生以上 29人	10
	ガラスアート教室	ガラスの性質を利用し、ルーターを用いてガラス皿を削り作品を制作した。	3月13日 (3回)	自然科学学習館	小学4年生以上 39人	
成人教育	サイエンスサポーター	各種イベントの協力および自主企画事業を実施する。	通 年	自然科学学習館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	大人の科学「発酵の科学」	発酵のメカニズム等について講話を聞き、味噌、醤油、日本酒の製造現場を見学した。	10月31日 (1回)	小玉醸造株式会社	高校生以上 20人	6

## 11 中央図書館明德館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	※おはなしの会	大型絵本や紙芝居の読み聞かせをした。	毎週土曜日 (39回) (新型コロナウイルス感染症の影響で3回中止)	中央図書館明德館	乳幼児と保護者 延べ 487人	千円
	※明德館子ども広場	人形劇やパネルシアターなど特別なおはなし会を開催した。	6月14日 (新型コロナウイルス感染症の影響で中止) 9月27日 (1回)	中央図書館明德館	幼児と保護者 36人	8
	こどもの読書週間資料展示	「本ではぐくむ こどものこころ」と題し、資料を展示した。	5月12日～ 5月31日 (1回)	中央図書館明德館		
	調べ学習に役立つ夏休みチャレンジコーナー	夏休みの課題の手助けとなるような本を展示した。	7月14日～ 8月23日 (1回)	中央図書館明德館		
	図書館で本をさがそう！～子ども調べ物ステーション～	子ども専用のカウンターを設置し、夏休みの課題に役立つ資料の相談に応じる。	7月	中央図書館明德館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	小・中学生の選書体験	図書委員などを対象に選書体験を実施し、購入した図書を学校へ貸し出した。	8月2日 8月9日 8月16日 (3回)	中央図書館明德館	児童 延べ 23人	373 (全館分)
			9月1日～ 12月31日 (7回)	市内中学校	生徒 延べ 119人 教職員 延べ 21人	151 (全館分)
	※訪問おはなし会	市内の幼稚園、保育園、認定子ども園を対象に、訪問おはなし会を行った。	4月23日～ 5月12日 (8回) (新型コロナウイルス感染症の影響で中止) 10月27日～ 11月9日 (5回)		園児と保育士 延べ 233人	3
	図書館のお仕事たいけん	小学生を対象に体験活動を行った。	12月20日 (1回)	中央図書館明德館	児童 10人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳 幼	※夏休み子ども講座	環境都市推進課と共催で「ごみ減量のおはなしとマイバッグづくり」を開催した。	8月4日 (1回)		子どもと保護者 19人	8
	※秋田県こどもの読書習慣形成推進事業「親子でSDGs講座」	秋田県教育委員会と共催	11月1日 (1回)	中央図書館明徳館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
見 ・ 青	※小学生向けボランティア体験講座「秋のイチオシ! 書架整理とボランティア体験」	秋田市市民生活部市民交流サロンと共催	11月3日 (2回)	中央図書館明徳館	子ども 14人	
	※講師派遣	南部市民サービスセンターから依頼を受け、「南部市民サービスセンター乳幼児学級 第5回『なんぴあきっず』」に講師を派遣した。	11月10日 (1回)	南部市民サービスセンター	乳幼児学級「なんぴあきっず」学級生 15人	
少 年 教 育		中央市民サービスセンターから依頼を受け、「令和2年度第2回市民サービスセンター子育て支援業務担当者会議」に講師を派遣した。	1月20日 (1回)	北部市民サービスセンター	各市民サービスセンター子育て交流ひろば・子ども未来センター職員 17人	
	読書の記録帳	読書の習慣化、読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳(読書の通帳)を発行した。	通 年	中央図書館明徳館		
成 人 教 育	文化講座	「はじめての多読英語～図書館でたくさんの英語に触れよう～」	10月17日 11月7日 (2回)	中央図書館明徳館	市民 20人	15
		「『地形』で実感! 秋田に残る『江戸の面影』」	11月3日 11月4日 (2回)	中央図書館明徳館	市民 71人	15
		「イザベラ・バードが見た秋田」	2月19日 2月20日 (2回)	中央図書館明徳館	市民 76人	8
育	読書週間企画資料展示	「新聞連載小説を読む! ~明治から現代まで~」	10月1日~ 11月15日	中央図書館明徳館	市民	
	※企画資料展	秋田魁新報社と共催で「イザベラ・バードの足跡をたどる in 図書館」を開催した。	2月2日~ 2月28日	中央図書館明徳館	市民	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成人教育	※企画資料展	独立行政法人国際協力機構（JICA 東北支部）と共催で「カンガ展～語る東アフリカの布～」を開催した。	3月2日～ 3月28日	中央図書館明德館	市民	
全	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じた。 （団体貸出しを含む）	通 年	中央図書館明德館	入館者数 205,571人 貸出点数 399,028点 ビデオ視聴者数 898人 DVD 視聴者数 125人 CD 視聴者数 435人 レファレンス件数 12,919件	15,020
	蔵書検索・予約システムの Web 提供	秋田市立図書館蔵書検索・予約システム機能をインターネット上で提供した。	通 年	秋田市立図書館全館	Webからの予約件数 67,861件	
	利用者用インターネット検索端末の提供	情報収集に役立つよう中央、土崎、新屋、雄和、河辺分館でインターネット検索端末を提供した。	通 年			
	無料 Wi-Fi 環境の提供	情報収集に役立つよう中央、土崎、新屋、雄和、河辺分館で無料 Wi-Fi 環境を提供した。	通 年		利用者数 延べ 28,819人 内訳 中央 16,939人 河辺 838人 土崎 5,610人 新屋 4,627人 雄和 805人	
	※対面朗読・テレフォンサービス	目の不自由な方のために、対面朗読室で、図書館資料の朗読や、電話による朗読サービスを行った。	毎週水・金曜日第3土曜日	中央図書館明德館	対面朗読件数 10件 テレフォンサービス件数 59件	
般	図書館だよりの発行	本の情報や図書館の事業活動を紹介した図書館だよりの「明窓」を発行した。	3月 (1回)		800部	51
	移動図書館車巡回および団体配布	図書館から離れた地域の方や小規模小中学校へ巡回を実施し、図書の貸出しを行うなど、読書の機会を提供した。 （団体貸出しを含む）	通 年	市内23か所の巡回場所と上新城小学校ほか9校	入館者数 7,545人 貸出点数（学校巡回含む） 33,371点	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
全        般	石川達三記念室	郷土出身の第1回芥川賞受賞作家・石川達三を顕彰するため、著書や原稿、絵画、写真等を展示紹介した。また、7月2日の誕生日、1月31日の命日にあわせて、それぞれの前後2週間、1階カウンター横で「第1回芥川賞正賞懐中時計」を特別展示した。	通 年	中央図書館明德館		
	かぞくぶっく ぱっく事業	様々なジャンルの本を複数冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を、世代別に4種用意し、家族で利用してもらった。	通 年	中央図書館明德館 フォンテ文庫	子どもから大人まで 作成 205ぱっく 貸出し 537ぱっく	5,000 (全館分)
	資料展示	毎月のテーマなどに沿った図書の展示を行った。	通 年	中央図書館明德館		
	※資料展示「男女共同参画週間パネル展」	生活総務課と共催。男女共同参画週間に合わせて、紹介パネルの展示、関連図書の展示・貸出し。	6月16日～ 6月28日	中央図書館明德館		
	※資料展示「第2次健康秋田市21（栄養・食生活）パネル展」	保健予防課と共催。食生活に関するパネルの展示、関連図書の展示・貸出し。	9月8日～ 9月29日	中央図書館明德館		
	※資料展示「世界アルツハイマー月間関連展示」	長寿福祉課と共催。世界アルツハイマー月間に合わせて、ポスター展示、関連図書の展示・貸出し。	9月8日～ 9月29日	中央図書館明德館		
	※資料展示「消費者生活パネル展」	市民相談センターと共催。消費者被害の防止や消費者問題に関するパネルの展示、関連図書の展示・貸出し。	12月1日～ 12月20日	中央図書館明德館		
	※資料展示「若者自立支援事業パネル展」	子ども総務課と共催。若者自立支援に関するパネルの展示、関連図書の展示・貸出し。	12月22日～ 1月17日	中央図書館明德館		
	※資料展示「市民サービスセンターサークル活動作品展」	生涯学習室、中央市民サービスセンター、南部市民サービスセンター、東部市民サービスセンターと共催。各サービスセンターで活動しているサークル等の作品展示、関連図書の展示・貸出し。	1月18日～ 3月14日 (5回)	中央図書館明德館		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全	図書館協議会	図書館の運営状況や課題等について協議した。	7月29日 2月12日 (2回)	中央図書館明徳館	委員 13人	132
	「秋田市の図書館要覧」の発行	市立図書館全館を対象とした要覧を発行した。	7月発行 (1回)		200部	114
般	ボランティア、体験活動の受入れ	地域の人や学校の体験活動、教職員研修などを受け入れ、活動を支援した。	通 年	中央図書館明徳館		
乳	フォンテ文庫のおはなし会	大型絵本や紙芝居の読み聞かせ、手遊びを行った。	毎月1回 (10回) (新型コロナウイルス感染症の影響で2回中止)	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 67人	
	作ってあそぼう 工作会	親子で楽しめる簡単な工作会を開催した。	毎月1回 (10回) (新型コロナウイルス感染症の影響で2回中止)	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 83人	
児	※親子で楽しむ わらべうた	わらべうたや絵本の読み聞かせを実施する。		フォンテ文庫	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	※親子で英語 in フォンテ文庫	親子で英語を楽しむ。		フォンテ文庫	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
少	※ブックスタート 推進事業	絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供した。 4月～7月の間は、新型コロナウイルス感染症の影響で、絵本パックの受渡しのみ行った。	4月1日～ 3月31日 (292回)	フォンテ文庫	生後4か月以上の0歳児と保護者 302組	
	育	フォンテ文庫 アニバーサリー スペシャル9周年	6月	フォンテ文庫	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
教	フォンテ文庫 ウィンター スペシャル	スペシャルおはなし会と冬の工作会を開催する。	12月	フォンテ文庫	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
全 般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	予約された本の貸出しと返却、おはなし会や読み聞かせを実施したほか、学習スペースを市民に開放した。 (団体貸出しを含む)	通 年	フォンテ文庫	入室者数 74,767人 うち 学習スペース利用 63,705人 貸出し点数 8,936点 レファレンス件数 976件	62
	パンダのえほん修理屋さん	「パンダのえほん修理屋さん」が市民から依頼された破損した絵本の修理を行った。	毎月1回 (10回) (新型コロナウイルス感染症の影響で2回中止)	フォンテ文庫	修理冊数 100冊	
	ボランティア、体験活動の受入れ	地域の人や学校の体験活動、教職員研修などを受け入れ、活動を支援した。	通 年	フォンテ文庫		
	かぞくぶっくぱっく事業	様々なジャンルの本を複数冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を1種用意し、家族で利用してもらった。	通 年	フォンテ文庫	子どもから大人まで 作成 40ぱっく 貸出し 88ぱっく	

## 12 中央図書館明德館河辺分館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳	絵本のテーマ展示	季節や行事にちなんだ絵本の展示を月替わりで行った。	通 年	中央図書館明德館河辺分館	幼児～一般	千円
	せせらぎライブラリーおはなし会	手遊び、絵本、紙芝居などを行った。	毎月1回 (10回)	中央図書館明德館河辺分館	親子など 18人	
幼	※ブックスタート推進事業	絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供した。 4月～7月の間は、新型コロナウイルス感染症の影響で、絵本パックの受渡しのみ行った。	4月23日～ 3月25日 (24回)	河辺総合福祉交流センター	生後4か月以上の0歳児と保護者 8組	
	こどもの読書週間資料展示	「子どもが選んだ子どもの本」と題し、選書体験事業で選ばれた資料を展示した。	5月12日～ 5月31日 (1回)	中央図書館明德館河辺分館	児童・生徒	
青	小学生の選書体験	図書委員などを対象に図書の選書体験を実施し、購入した図書を学校へ貸し出した。	8月2日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	児童 2人	
	※せせらぎライブラリー子ども映画会	視聴覚ライブラリーとの共催事業。学校の長期休業期間などに、子ども向けの名作映画などを上映した。	8月5日 (1回) 3月は新型コロナウイルス感染症の影響で中止	河辺総合福祉交流センター	幼児～一般 16人	
年	※夏休み子ども講座	環境都市推進課との共催で「ごみ減量のおはなしとマイバッグづくり」を開催した。	8月6日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	親子 5人	8
教	読書の記録帳	読書の習慣化、読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳(読書の通帳)を発行した。	通 年	中央図書館明德館河辺分館		
	特別企画「図書館クイズ&『はらぺこあおむし』をさがそう!」	折り紙工作「はらぺこあおむし」を活用し、図書館クイズラリーを行った。	8月1日～ 8月20日 (1回)	中央図書館明德館河辺分館	延べ65人	
育	おはなしおばさん藤田浩子さんのおはなし会	保育の専門家、昔話の語り手である講師によるおはなし会を開催する。	9月	河辺総合福祉交流センター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳幼児・青少年教育	※「あつまれ！ ルンルン♪た からっこinか わべ」	河辺地域子育て支援ネット ワーク連絡会との共催事 業。河辺および周辺地域の 子どもと保護者が集まり、 親子の絆を深める。	10月	河辺総合福祉交 流センター	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
全	読書週間関連企 画展示「昔話絵 本の世界」	読書週間にちなんで昔か ら語り継がれてきた昔話を 絵本にしたものを展示し た。	10月20日～ 11月8日 (1回)	中央図書館明德 館河辺分館	子どもから大人 まで	
	※「世界アルツ ハイマー月間 関連展示」	長寿福祉課と共催。世界 アルツハイマー月間に合わ せて、ポスター展示、関連 図書の展示・貸出し。	9月8日～ 9月22日 (1回)	中央図書館明德 館河辺分館	市民	
	※講師派遣	市民サービスセンターか ら依頼を受け、乳幼児学級 へ講師を派遣する。		中央図書館明德 館河辺分館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	演奏会 「秋田を描く作 家 描かない作家」	河辺在住の作家で詩人の あゆかわのぼる氏を講師に 招き、郷土の作家たちにつ いて講演してもらった。	2月6日 (1回)	河辺総合福祉交 流センター	市民 19名	10
	講演会「琵琶の 音色にのせて～ 昔話と演奏～」	伝統文化への理解を深め るため、誰でも知っている 昔話に琵琶の音色を合わせ て聴いてもらった。	3月7日 (1回)	河辺総合福祉交 流センター	市民 50名	16
	図書館資料の閲 覧と貸出し、読 書相談等	図書館資料の閲覧や貸出 しを行うとともに読書相談 などに応じた。 (団体貸出しを含む)	通 年	中央図書館明德 館河辺分館	入館者数 13,539人 貸出点数 35,170点 レファレンス件数 2,472件	1,143
般	かぞくぶっく ぱっく事業	様々なジャンルの本を複 数冊詰め合わせた「本のお 楽しみ袋」を、世代別に4 種用意し、家族で利用して もらった。	通 年	中央図書館明德 館河辺分館	子どもから大人 まで 作成 38ぱっく 貸出し 92ぱっく	
	図書館だより	図書の情報や図書館の事 業活動などを紹介した「せ せらぎライブラリーだよ り」を発行した。	年2回	中央図書館明德 館河辺分館		
	資料展示	季節や時事に対応した一 般向け図書の展示を行っ た。	通 年	中央図書館明德 館河辺分館		
	ボランティア、 体験活動の受入 れ	地域の人や学校の体験活 動、教職員研修などを受け 入れ、活動を支援した。	通 年	中央図書館明德 館河辺分館		

## 13 土崎図書館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
	読書の記録帳	読書の習慣化、読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳（読書の通帳）を発行した。	通 年	土崎図書館		千円
乳 幼 児	赤ちゃんのためのおはなし会○（まるっ）	絵本やおはなし、手遊びなどを楽しむ機会とした。	毎月第3木曜日（8、11、1月を除く）（6回） 4月～6月 新型コロナウイルス感染症の影響で中止	土崎図書館	0・1歳児と保護者 延べ 46人	
青 少 年	※ブックスタート推進事業	絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供した。 4月～7月の間は、新型コロナウイルス感染症の影響で、絵本パックの受渡しのみ行った。	4月2日～3月4日（27回）	土崎図書館	生後4か月以上の0歳児と保護者 16組	
青 少 年	※おはなしの会	読み聞かせや手遊び、工作などを行った。	毎月第1・3・4土曜日（26回） 4月～5月、8/15、22 新型コロナウイルス感染症の影響で中止	土崎図書館	幼児・低学年児童と保護者 延べ 234人	
教 育	おりがみの会	簡単な折り紙とおはなしを行った。	毎月第2土曜日（9回） 4月、5月、8月 新型コロナウイルス感染症の影響で中止	土崎図書館	幼児・低学年児童と保護者 延べ 59人	
	こどもの読書週間事業	選書体験で選ばれた本の展示と貸出しを行った。	4月1日～5月10日	土崎図書館		
	資料展示「国語の教科書掲載本」	小学校国語の教科書に掲載されている本を展示し貸し出した。	4月1日～7月3日 11月14日 12月19日	土崎図書館		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	※夏休み子ども講座	環境都市推進課と共催で「ごみ減量のおはなしとマイバッグづくり」を開催した。	8月5日 (1回)	土崎図書館	児童と保護者 20人	
	小学生の選書体験	図書委員などを対象に選書体験を実施し、購入した図書を学校へ貸し出した。	7月23日 7月24日 (2回)	土崎図書館	児童 17人	
	※北部地区児童朗読大会	北部地区の小学生が教科書に掲載された作品の朗読を発表した。	11月14日 12月19日 (2回)	土崎図書館	児童と保護者 延べ 133人	
	クリスマス子ども広場	図書館ボランティア「おはなしの会」による人形劇やハンドベル、パネルシアターなど趣向を凝らしたおはなし会を開催した。	12月12日	土崎図書館	小学生とその保護者 大人 20人 子ども 17人	5
成 人 教 育	市民文化講座 「秋田県水産業の地域的特色と秋田港」	放送大学秋田学習センターとの連携セミナーを開催した。	9月19日 (1回)	土崎図書館	市民 20人	
	市民文化講座 「蒔絵の漆器をつくろう！ ～作る楽しみ・使う喜び～」	漆をより身近に感じることのできる機会を提供した。	12月20日 (1回)	土崎図書館	市民 12人	20
	市民文化講座 関連写真展	作成した漆器の写真展を開催した。	1月25日～ 2月28日 (1回)	土崎図書館		
全 般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じた。 (団体貸出しを含む)	通 年	土崎図書館	入館者数 74,743人 貸出点数 142,136点 ビデオ視聴者数 232人 DVD 視聴者数 67人 CD 視聴者数 64人 レファレンス件数 6,722件	329.6

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全       般	対面朗読・テレ フォンサービス	目の不自由な方のために、電話で新聞などの図書館資料の朗読サービスを実施した。	毎週火・木曜日 4月、5月 新型コロナウイルス感染症の影響で中止 6月以降、対面朗読を中止	土崎図書館	テレフォンサービス 件数 202件	
	図書館だよりの 発行	本の情報や図書館の事業活動を紹介する「土崎図書館だより」を発行した。	隔 月	土崎図書館		
	ボランティア、 体験活動の受入れ	地域の人や学校の体験活動、教職員研修などを受け入れ、活動を支援した。	通 年	土崎図書館		
	種蒔く人資料室	土崎で創刊された「種蒔く人」の関係資料を展示した。	通 年	土崎図書館		
	資料展示	毎月のテーマや季節に合わせた各種資料を展示した。	通 年	土崎図書館		
	※資料展示 「みんなで考える認知症」	長寿福祉課と共催で認知症に関する資料を掲示し、関連する図書を貸し出した。	9月1日～ 9月29日 (1回)	土崎図書館		
	※図書館まつり	土崎図書館友の会と共催で、「図書リサイクル市」、「雑誌リサイクル市」などを実施し、子どもから大人まで地域や図書館に親しみを持つ機会を提供した。	10月10日 10月17日 10月24日 (3回)	土崎図書館	市民 402人	
	※生涯学習室 サークル作品 展示	市民サービスセンターなどで活動している学級やサークル団体の作品展示を行った。	3月2日～ 3月15日 (1回)	土崎図書館		
かぞくぶっく ぱっく事業	様々なジャンルの本を複数冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を、世代別に4種用意し、家族で利用してもらった。	通 年	土崎図書館	子どもから大人まで 作成 188ぱっく 貸出し 682ぱっく		

## 14 新屋図書館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	※ブックスタート推進事業	絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供した。 4月～7月の間は、新型コロナウイルス感染症の影響で、絵本パックの受渡しのみ行った。	主に第2水曜日 午前・午後 (24回)	新屋図書館	生後4か月以上の0歳児と保護者 34組	千円
	※定例おはなし会	新屋図書館ボランティア「おはなしのしずく」が絵本の読み聞かせなどを行った。	毎月第1土曜日 第2火曜日 (10回) 4月～8月、 新型コロナウイルス感染症の影響で中止 1月 休会	新屋図書館	乳幼児から小学校低学年までの児童と保護者 子ども 28人 大人 23人	19
	ものまちさんぽ図書館クイズ	地元で開催するイベントに合わせて新屋の町を歩いて楽しみながら図書館クイズを行う。	4月18日～ 4月19日	新屋図書館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	春のブックフェア	こどもの読書週間に合わせ、「ひらいてはっけん！～本と旅する～」と題し、旅や冒険にちなんだ本の展示、貸出しを行った。	5月12日～ 5月31日 (1回)	新屋図書館		
	特別展示「新屋の鹿嶋祭」	新屋鹿嶋祭保存会と共催で、祭りの由来に関する資料、写真、パネル、のぼり旗等を展示する。	5月19日～ 6月20日	新屋図書館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	日新小学校ブックトーク	日新小学校4～6年生の全児童を対象に、クラスごとにブックトークを実施した。	6月15日、 16日、22日 12月3日、 2月1日、 4日 (30回)	日新小学校	日新小学校4～6年生全児童 延べ 840人 先生 延べ 30人	
	※親子講座	環境都市推進課と共催で、小学生を対象にごみ減量のおはなしと切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくりを行った。	7月29日 (1回)	新屋図書館	小学生と保護者 7人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼	あらやとしょかん ぬいぐるみおと まり会	ぬいぐるみとおはなし会 を楽しんだ後、ぬいぐるみ を図書館にお泊まりさせた。 翌日、「ぬいぐるみが読ん だ本」として図書を貸し出 すとともに、お泊まり会の 様子を撮影した写真もプレ ゼントした。	8月1日～ 8月2日 (1回)	新屋図書館	幼児から小学生 まで 9人	
	小学生の選書体 験	小学校の図書委員などを 対象に図書の選書体験を実 施し、購入した図書は学校 へ貸し出した。	8月8日 8月22日 (2回)	新屋図書館	小学生 8人	
見 ・ 青	「おはなしのし ずく」出張おは なし会	新屋図書館ボランティア 「おはなしのしずく」によ る絵本の読み聞かせなどを 行った。	9月29日 10月6日 10月20日 12月1日 (6回)	日新小学校、勝 平小学校、秋田 県立秋田きらり 支援学校	各校の児童と先生 子ども 483人 大人 46人	
	特別資料展示 「ヘルマン・ヘッ セ昆虫展『少年 の日の思い出』」	ノーベル文学賞作家ヘル マン・ヘッセの作品に登場 する昆虫の標本や関連資料 を展示する。	10月	新屋図書館	新型コロナウイルス感 染症の影響で中止	
少 年	※読み聞かせ研 修会(秋田商 業高等学校)	図書館職員とボランティ アが、図書委員の生徒を対 象に読み聞かせの仕方や絵 本の選び方についての講習 を行った。	11月13日 (1回)	秋田商業高等学 校	秋田商業高等学校 図書委員と先生 生徒 12人 先生 2人	
	※冬のおはなし会	新屋図書館ボランティア 「おはなしのしずく」がク リスマスの時期にちなんだ おはなし会を開催した。	12月5日 12月8日 (2回)	新屋図書館	乳幼児から大人 まで 子ども 4人 大人 4人	10
教 育	資料展示「小学 生の選書体験～ 図書委員のおす すめ本～」	「小学生の選書体験事 業」に参加した各校の図書 委員が選んだ図書を展示し て貸し出した。	3月16日～ 3月30日 (1回)	新屋図書館		
	絵本・児童書展 示	毎月テーマを替え、絵本 や児童書を紹介した。	通 年	新屋図書館		
	読書の記録帳	読書の習慣化、読書意欲 の喚起のため、乳幼児から 小学生までを対象に読書の 記録帳(読書の通帳)を発 行した。	通 年	新屋図書館		
成人教育	アラヤード・ピ クニック関連資 料展示「水の一 生・狩猟採集文 化」	地元で開催されるイベン ト「アラヤード・ピクニック」 に合わせて資料展示を行 った。	4月14日～ 4月17日 (1回)	新屋図書館		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
成人教育	ブックリサイクル	保存年限が過ぎた図書館の雑誌と市民から持ち寄ってもらった図書、雑誌を市民に無料で譲り本の循環を行う。	6月6日	新屋図書館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
成人教育	※世界アルツハイマー月間関連展示	長寿福祉課との共催で、認知症の理解を広めるためのパンフレット等の設置と関連図書の展示、貸出しを行った。	9月1日～9月29日(1回)	新屋図書館		
	世界アルツハイマー月間関連イベント「頭も体もイキイキ!認知症予防	秋田市保健所保健予防課の保健師を講師に、認知症に関する講話と軽い運動や脳トレを行った。	9月4日(1回)	新屋図書館	15人	
	世界アルツハイマー月間関連イベント「高齢者自動車運転安全講座」	秋田中央警察署から警察職員を講師として招き、高齢者のための交通安全についてお話していただいた。また、シミュレーターなどを使った模擬体験も行った。	9月18日(1回)	新屋図書館	8人	
	世界アルツハイマー月間関連イベント「映画鑑賞会『ケアニン～あなたでよかった～』」	新人の介護福祉士を主人公に介護の現場を描いた作品『ケアニン～あなたでよかった～』を上映した。	9月19日(2回)	新屋図書館	22人	
	世界アルツハイマー月間関連イベント「認知症との向き合い方～家族の立場から」	新屋地域の包括支援センターに協力を依頼し、「家族や地域は認知症とどう向き合っていけばよいのか」をテーマに、講師2名による対話方式で講話を行った。	9月26日(1回)	新屋図書館	13人	
	第四回夜の図書館「ブクブク交換 in あらや」	閉館後の夜の図書館に、テーマに合った本を持ち寄って紹介し合った。その後参加者同士で本を交換して、本を話題におしゃべりを楽しんだ。	10月23日(1回)	新屋図書館	9人	
	アラヤード・ピクニック関連資料展示「冬至とクリスマス」	地元で開催されるイベント「アラヤード・ピクニック」に合わせて資料展示を行った。	12月15日～12月25日(1回)	新屋図書館		
	野菜づくりのコツ講座	農山漁村文化協会東北支部から講師を招いて野菜づくりについて学ぶ。	2月27日	新屋図書館	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成人教育	映画鑑賞会	むのたけじ、笹本恒子のドキュメント映画「笑う101才×2」を上映する。		渡邊幸四郎邸	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	時事ネタ展示・カウンター展示	いま話題の時事問題をテーマに資料を展示し、貸出しを行った。また、入館してすぐの場所に、毎月テーマを替え、普段手に取らない本にも興味を持ってもらえるように展示・貸出しを行った。	通 年	新屋図書館		
全般	秋田公立美術大学附属高等学校作品展示 ①工芸部作品展「JEWELRY FISH」、②美術部作品展「動植物を描く」、③1年生作品展「羅生門ブックカバーデザイン展」	秋田公立美術大学附属高等学校生徒の作品を館内に展示した。	①7月22日～8月20日 ②12月18日～1月24日 ③3月18日～5月30日 (3回)	新屋図書館		
	秋のブックフェア	秋の読書週間に合わせ、「科学道100冊2020」と題し、理化学研究所と編集工学研究所が選書した科学に関する本の展示、貸出しを行った。	10月13日～11月15日 (1回)	新屋図書館		
	図書館でWA ROCK!	自然遊び「WA ROCK」の遊び方を楽しく学びながら、実際に石に絵を描くワークショップを開催した。	11月3日 (1回)	新屋図書館	19人	10
	※資料展示「もっと!野菜を食べよう」	秋田市保健所保健予防課から野菜の栄養に関する展示をお借りし、それに合わせて野菜に関する資料を展示した。	2月2日～2月28日 (1回)	新屋図書館		
	新屋図書館だよりの発行	本の情報や図書館行事、新屋の地場産業であった醸造に関する知識などを広く市民にお知らせした。	通 年	新屋図書館		
	酒の資料展示	新屋の地場産業であった酒造関係の資料を収集、展示した。	通 年	新屋図書館		4

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
全般	ボランティア、体験学習、職場研修の受入	地域の人や学校の体験活動、教職員研修などを受け入れ、活動を支援した。	通年 (7回)	新屋図書館	39人	
	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じた。(団体貸出しを含む)	通年	新屋図書館	入館者数 58,507人 貸出点数 110,359点 ビデオ視聴者数 447人 DVD 視聴者数 112人 CD 視聴者数 53人 レファレンス件数 5,033件	1,829
	かぞくぶっくばっく事業	様々なジャンルの本を複数冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を、世代別に4種用意し、家族で利用してもらった。	通年 (6月・12月入替え)	新屋図書館	子どもから大人まで作成 210パック 貸出し 400パック	

## 15 雄和図書館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	※読み聞かせ事業 「おはなし会」	読み聞かせや手遊び、工作などを行った。	通 年 (27回) 新型コロナウイルス感染症対の影響で4月～6月まで実施せず。	雄和図書館ほか	幼児・児童と保護者 延べ 1,100人	千円
	※ブックスタート推進事業	絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供した。 4月～7月の間は、新型コロナウイルス感染症の影響で、絵本パックの受渡しのみ行った。	主に第1火曜日 午前・午後 (24回)	雄和図書館	生後4か月以上の0歳児と保護者 3組	
青乳 少幼 年児 教 育	読書の記録帳	読書の習慣化、読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳（読書の通帳）を発行した。	通 年	雄和図書館		
青 少 年 教 育	読書感想文事業	雄和、河辺地域の小中学生を対象に作品を募集し、優秀者を表彰する。			新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	小学生の選書体験	図書委員を対象に選書体験を実施し、購入した図書を学校へ貸し出した。	8月23日	雄和図書館	児童 5人	
成 人 教 育	俳句の里づくり事業	雄和地域4カ所に設置している投句箱の作品の中から優秀句の選考と全作品の句集を作成した。	6月1日～ 10月31日	雄和図書館	延べ 38句	
	※石井露月顕彰事業「石井露月顕彰全国俳句大会兼秋田市短詩型大会」	石井露月の功績を県内外に広く顕彰するため、短詩型作品を全国から募集し、入賞者の表彰や記念講演会を行う。また、入賞作品をまとめた作品集を作成する。			新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	古文書解読講座	近世の古文書・古記録を解読し、郷土の歴史を知り、郷土を愛する心を育てる機会とした。	毎月2回開催 (20回) 新型コロナウイルス感染症の影響で4月～5月実施せず。	雄和図書館 雄和市民サービスセンター	市民 延べ 278人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
全	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	図書館資料の閲覧と貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じた。団体貸出しを含む)	通 年	雄和図書館	入館者数 6,597人 貸出件数 20,363点 レファレンス件数 569件	944
	図書館だよりの発行	本の情報や図書館の事業を紹介した「雄和図書館だよりの」を発行した。	年 2 回	雄和図書館		
	かぞくぶっくぱっく事業	様々なジャンルの本を複数冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を、世代別に4種用意し、家族で利用してもらった。	通 年	雄和図書館	子どもから大人まで作成 75ぱっく 貸出し 73ぱっく	
般	雑誌リサイクル	保存期限の過ぎた雑誌を市民に無料で譲り、リサイクルの大切さを伝える。			新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
	石井露月資料室	石井露月の功績を後世に引き継ぐため資料の整理・保存を行い、作品を常設展示した。	通 年	雄和図書館	市民 25人	
	ボランティア、体験活動の受入れ	地域の人や学校の体験活動を受入れ、活動を支援した。	通 年	雄和図書館		



# 社会教育施設の概要

## ◎市民サービスセンター

市民サービスセンターは、支所、公民館、子育て支援、防災機能などを複合化した市民協働・都市内地域分権の拠点施設であり、中央、東部、西部、南部、北部、河辺、雄和の7地域に設置されています。地域における社会教育活動の拠点として、各種教室や講座等を実施しています。

### ●中央市民サービスセンター（センタース）

〒010-8560 秋田市山王一丁目1-1（秋田市役所内）  
施設利用 TEL (888) 5644 FAX (888) 5645  
平成28年5月6日開設

- ・貸出施設 市役所2階、3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



### ●東部市民サービスセンター（いーぱる）

〒010-0041 秋田市広面字釣瓶町13-3  
施設利用 TEL (853) 1683 FAX (834) 1863  
敷地面積 3,815.94㎡ 延床面積 2,538.98㎡  
平成27年8月24日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



### ●西部市民サービスセンター（ウェスター）

〒010-1637 秋田市新屋扇町13-34  
施設利用 TEL (828) 4217 FAX (828) 4564  
敷地面積 5,434.94㎡ 延床面積 3,643.69㎡  
平成21年5月7日開設

- ・貸出施設 1階～3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



### ●南部市民サービスセンター（なんぴあ）

〒010-1424 秋田市御野場一丁目5-1  
施設利用 TEL (838) 1211 FAX (829) 5311  
敷地面積 3,020.08㎡ 延床面積 2,229.44㎡  
平成26年5月12日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



### ●南部市民サービスセンター別館（なんぴあ別館）

〒010-0062 秋田市牛島東六丁目4-5  
施設利用 TEL (853) 5727 FAX (853) 5728  
敷地面積 3,226.31㎡ 延床面積 1,632.0㎡  
平成30年7月24日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



### ●北部市民サービスセンター（キタスカ）

〒011-0945 秋田市土崎港西五丁目3-1  
施設利用 TEL (846) 1133 FAX (846) 1134  
敷地面積 8,685.11㎡ 延床面積 5,581.54㎡  
平成23年5月16日開設

- ・貸出施設 1階～3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



### ●河辺市民サービスセンター（カワベリア）

〒019-2692 秋田市河辺和田字北条ヶ崎38-2  
施設利用 TEL (882) 5302 FAX (882) 5441  
敷地面積 6,404.66㎡ 延床面積 3,385.55㎡  
平成23年5月16日開設

- ・貸出施設 3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



### ●雄和市民サービスセンター（ユービス）

〒010-1223 秋田市雄和妙法字上大部48-1  
施設利用 TEL (881) 3777 FAX (881) 3722  
敷地面積 18,926.28㎡ 延床面積 3,724.22㎡  
平成23年5月16日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時(年末年始を除く)



### ●将軍野高齢者学習センター（松林館）

〒011-0936 秋田市将軍野南一丁目10-81  
TEL (846) 7056  
木造平屋建 274.93㎡  
総工費38,835千円 昭和64年1月7日開館



高齢者に自主的な学習の場を提供して、自ら学ぶ喜びと生きがいづくりに資するとともに、市民の地域活動を推進するための施設です。

施設には、和室2部屋・陶芸室・茶室・トレーニング室などがあり、令和2年度は3,012人が利用しました。

利用時間：午前9時～午後10時 受付時間：午前9時～午後5時15分 休館日：年末年始（12月29日～1月3日）

### ●土崎みなと会館（松林館分館）

〒011-0946 秋田市土崎港中央六丁目4-16  
鉄骨コンクリート2階建（2F鉄骨造）362.42㎡  
総工費50,168千円 昭和60年11月16日開館

土崎みなと会館は、柔道場・トレーニングルーム・シャワー室・和室などがあり、柔道の稽古や地域の諸集会の場として利用され、令和2年度は3,708人が利用しました。



利用時間：午前6時～午後9時（4月1日～9月30日）、午前7時～午後9時（10月1日～3月31日）  
休館日：年末年始（12月29日～1月3日）

## ◎太平山自然学習センター（まんたらめ）

〒010-0824 秋田市仁別字マンタラメ227-1  
TEL (827) 2171 FAX (827) 2173  
鉄筋コンクリート一部木造3階建 5,027.6㎡  
総工費2,241,957千円 平成15年8月22日開館

太平山の豊かな自然環境の中で、集団生活、自然体験、創作活動、野外活動等を通じて、青少年の心身の健全育成および市民の生涯学習推進を図るための研修・宿泊施設です。

施設には、宿泊室（17室、定員188人）・会議室・食堂・浴室・ワークショップなどの宿泊研修棟やキャンプ場（テント53張、定員276人）・炊事棟2棟・野外卓（42台）・回遊散策路などの野外施設があります。令和2年度は3,500人が利用しました。

休館日は、毎月第2・4月曜日（月曜日が休日の場合はその翌日）および年末年始（12月29日～1月3日）です。



## ◎自然科学学習館

〒010-8506 秋田市東通仲町4-1  
TEL (887) 5330 FAX (887) 5331  
鉄筋コンクリート 秋田拠点センター内 645.6㎡  
平成16年7月16日開館

秋田拠点センターアルヴェの公共棟（秋田市民交流プラザ）4階、5階に設置され、市民の科学に対する関心と次代を担う青少年の知的好奇心を高めるために、科学に親しむ場と目的に応じた多様な学習機会を提供しています。

4階ワークショップフロアには、学校利用や各種イベント用の移動式台形テーブルや固定式理科実験台があり、一度に40人程度の活動が可能です。また、科学、郷土関連図書（蔵書約1,560冊）は、館内で自由に利用することができます。5階展示体験フロアには、20種類の展示物と11種類の解説用デジタルタッチパネルのほか、科学おもしろグッズが多数あります。

令和2年度は63,997人が利用しました。

開館時間は午前9時から午後6時まで、休館日は、毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は次の平日）および年末年始（12月29日～1月3日）です。入場は無料です。

5階フロア



4階フロア



## ◎図 書 館

図書館は、生涯学習の中核施設として、学習に必要な各種資料を広く収集し、全ての市民に提供しています。中央図書館明德館を中心に、土崎図書館、新屋図書館、雄和図書館、移動図書館イソップ号、明德館河辺分館、明德館文庫（フォンテ文庫）をオンラインで結び、ネットワークを形成して、市民の情報拠点として機能しています。

### 開館時間および休館日

	館 名	平 日	土・日・祝日
開 館 時 間	中央図書館明德館	午前9時～午後7時 (7月は午後8時まで)	午前9時～午後5時
	土崎・新屋・雄和図書館	午前10時～午後7時	午前10時～午後5時
	中央図書館明德館河辺分館	午前10時～午後6時	
	中央図書館明德館文庫 (フォンテ文庫)	午前10時～午後8時 (子どもライブラリーは午後6時まで)	
休 館 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎週月曜日（当該日が休日に当たるときは、その翌日）</li> <li>・資料整理日（毎月の末日 ただし、当該日が土・日曜日に当たるときは開館）</li> <li>・年末年始（12月29日～1月4日）</li> <li>・特別整理期間（年1回15日以内 本年度は11月16日～11月30日）</li> </ul>		

### ●中央図書館明德館（きららとしょかん明德館）

〒010-0875 秋田市千秋明德町4-4  
 TEL (832) 9220 FAX (832) 6660  
 鉄筋コンクリート2階建 4,806.43㎡  
 総工費 1,243,500千円 昭和58年10月3日



秋田市の図書館ネットワークのセンター館です。

1階には一般コーナー、児童コーナー、AVコーナー、対面朗読室、読書相談室、2階には参考資料調査室、石川達三記念室、読書学習室、研修室、研修ホールなどがあります。

蔵書冊数（雑誌、視聴覚資料は含まない）は291,449冊（令和3年3月31日現在）、令和2年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は399,028点、1日平均1,472点（271日開館）となっています。

（注）1日平均貸出点数は、小数点以下を四捨五入した数値（以下、各図書館も同様）

### ●中央図書館明德館河辺分館（きららとしょかん明德館河辺分館）（せせらぎライブラリー）

〒019-2625 秋田市河辺北野田高屋字上前田表66-1  
河辺総合福祉交流センター内  
TEL (881) 1202 FAX (882) 5535  
鉄筋コンクリート一部2階建のうち449㎡  
平成19年4月25日開館



三世代の家族が気軽にご利用いただけるよう、子どもの本を中心とした蔵書構成になっています。

蔵書冊数（雑誌含まない）は26,093冊（令和3年3月31日現在）、令和2年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は35,170点、1日平均130点（271日開館）となっています。

### ●中央図書館明德館文庫（フォンテ文庫）

〒010-0001 秋田市中通二丁目8-1  
フォンテ AKITA 6階  
TEL・FAX (893) 6167  
専有面積450㎡  
平成23年7月1日開室



利便性の高い秋田駅前西口の商業ビル（フォンテ AKITA）6階にあります。読み聞かせなど子ども向けのサービスを随時行っているほか、語学辞典を備えた市民学習スペースなどもあります。

蔵書冊数（雑誌含まない）は5,128冊（令和3年3月31日現在）、令和2年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は8,936点となっています。（342日開館）

### ●移動図書館

市内の各地へ移動図書館車（イソップ号）が巡回し、読書人口の拡大を図っています。

蔵書冊数（雑誌含まない）は66,034冊（令和3年3月31日現在）、令和2年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は33,371冊、巡回場所は地域巡回が23か所、学校巡回が9か所、積載冊数約2,500冊となっています。

### ●土崎図書館（きららとしょかん土崎図書館）

〒011-0946 秋田市土崎港中央六丁目16-30  
TEL (845) 0572 FAX (845) 9912  
鉄筋コンクリート2階建 1,603.20㎡  
総工費546,258千円 平成3年4月10日開館



明治35年（1902）に南秋田郡立図書館として創立された歴史ある図書館です。大正10年（1910）に土崎で創刊された雑誌「種蒔く人」の顕彰碑があります。1階には一般コーナー、児童コーナー、視聴覚コーナー、郷土・参考資料コーナー、対面朗読室など、2階には種蒔く人資料室、研修室などがあります。

蔵書冊数（雑誌、視聴覚資料含まない）は、114,046冊（令和3年3月31日現在）、令和2年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は、142,136点、1日平均524点（271日開館）となっています。

### ●新屋図書館（きららとしょかん新屋図書館）

〒010-1632 秋田市新屋大川町12-26  
TEL (828) 4215 FAX (828) 9700  
本館 RC造（一部鉄骨造）平屋建  
倉庫棟 木造一部2階建  
1,672.71㎡（本館872.22㎡・倉庫棟800.49㎡）  
平成10年4月17日開館



ガラス張りで明るく近代的な本館と、旧国立農業倉庫をシックで落ち着いた雰囲気改装した倉庫棟を渡り廊下で結んだ建物でできています。ゆったりとくつろいで読書を楽しんだり、調べものをする事ができる空間です。地場産業である、酒の資料コーナーもあり、地域に根ざした図書館です。

蔵書冊数（雑誌、視聴覚資料含まない）は92,099冊（令和3年3月31日現在）、令和2年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は110,359点、1日平均412点（268日開館）となっています。

### ●雄和図書館（きららとしょかん雄和図書館）

〒010-1223 秋田市雄和妙法字上大部48-1  
TEL (886) 2853 FAX (886) 3034  
RC造総2階建 727.5㎡  
総工費148,910千円 昭和61年7月26日開館



雄和市民サービスセンターに隣接する雄和図書館は、市民の方々に最新の情報を提供するとともに、市民のニーズに併せて学習活動を支援し、生涯学習および子どもの読書活動の推進に努めています。また、図書館2階には「石井露月資料室」として、俳人正岡子規門四天王である郷土の偉人石井露月に関する資料を公開展示しています。

蔵書冊数（雑誌含まない）は44,898冊（令和3年3月31日現在）、令和2年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は20,363点、1日平均75点（271日開館）となっています。

## ●視聴覚ライブラリー

〒019-2625 秋田市河辺北野田高屋字上前田表66-1  
河辺総合福祉交流センター内  
TEL・FAX (882) 5535

社会教育と学校教育に利用される視聴覚機器・教材を保管整理し貸出しをしています。

また視聴覚教材についての相談や、16ミリ映写機の操作技術講習会および映画上映会等を実施しています。

---

---

令和3年度  
秋田市の社会教育

令和3年6月発行

編集・発行 秋田市教育委員会生涯学習室

〒010-8560 秋田市山王一丁目1番1号

TEL 018-888-5810 FAX 018-888-5811

<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008476/1008601.html>

この冊子は

印刷冊数：120冊

配布方法：無料配布です。

---

---

